

保健予防事業の概要

令和7年度事業計画
令和6年度事業実績

長野県佐久市

目 次

I	佐久市の概況	1
II	令和7年度佐久市保健予防事業計画	2
III	令和7年度佐久市子育て支援施策メニュー	6
IV	令和7年度高齢者支援メニュー	11
V	令和6年度事業の概要	
	1 母子保健事業	
	(1) 年次別出生率の推移	14
	(2) 合計特殊出生率の推移	14
	(3) 母と子のすこやか相談室	14
	(4) 妊娠届出状況	15
	(5) 出産・子育て応援交付金事業	15
	(6) 産前学級「パパママ教室」	15
	(7) 子育てママさんサポート事業	15
	(8) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）・産婦訪問指導事業	16
	(9) 産後ケア事業	17
	(10) 離乳食教室「はい あーんして」	17
	(11) 離乳食教室「もぐもぐできるかな」	17
	(12) 乳幼児健診の状況	18
	(13) 妊婦・乳児一般・産婦健康診査の受診状況（受診票）	20
	(14) のびのび広場	20
	(15) いきいき相談	21
	(16) 発達支援教室「元気っ子クラブ」	21
	(17) 思春期・赤ちゃんふれあい体験学習	21
	(18) コウノトリ支援事業	22
	2 口腔歯科保健センター事業	
	(1) 幼児歯科健診（1歳6か月児歯科健診・3歳児歯科健診）	23
	(2) 2歳児歯っぴー教室	23
	(3) 妊婦歯科健診	23
	(4) お口の相談日	23
	(5) 随時相談	23
	(6) 電話相談	23
	(7) 保育園・幼稚園口腔衛生指導	24
	(8) 保育園・幼稚園歯科検診結果集計（春の歯科検診結果）	24
	(9) 子育てサロン等歯予防事業	24
	(10) 小中学校口腔衛生指導	24
	(11) フッ素洗口法による歯予防事業	24
	(12) 歯周病（義歯）検診	25
	(13) 在宅要介護者等歯科保健推進事業	26
	(14) 口腔機能向上の普及啓発事業	27
	(15) 口腔機能低下予防事業	27
	(16) 専門職員研修会	27

3 成人保健事業	
(1) 各種健康診査年度別受診状況	28
(2) 個別健診のまとめ	29
(3) 地域集団健診のまとめ	30
(4) 特定健診・特定保健指導実施状況	32
(5) 糖尿病性腎症重症化予防事業実施状況	32
(6) がん検診のまとめ	33
(7) B型C型肝炎ウイルス検査のまとめ	38
(8) 骨粗しょう症検診のまとめ	38
(9) 重症化予防講演会	38
4 健康づくり事業	
(1) 栄養改善教室	39
(2) びんころ運動推進事業	40
(3) 森林セラピー事業	42
(4) 足育事業	42
5 地区組織事業	
(1) 保健補導員会	43
(2) 佐久市食生活改善推進協議会	43
6 精神保健事業	
(1) 健康相談等	44
(2) デイケア、音楽療法	44
(3) 自殺対策事業	45
7 予防接種事業	
(1) 定期予防接種状況	47
(2) 任意予防接種状況	47
(3) 抗体検査実施状況	47
8 医師当番制対策事業	
(1) 在宅当番医制事業受診状況	48
(2) 佐久地域休日小児科急病診療センター受診状況	48
9 その他	
(1) 保健・医療のつばさ事業	48

I 佐久市の概況

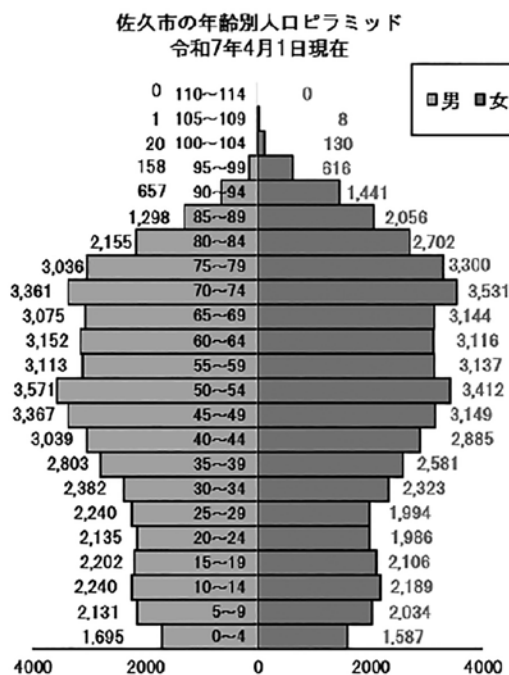
1 位置と自然

佐久市は、本州のほぼ中央にあり、長野県における首都圏への東玄関口に位置し、4つの平らのひとつ、佐久平の中央に位置する。北に浅間山、南に八ヶ岳をはじめ、蓼科山、双子山を望み、東は妙義荒船佐久国定公園をもって群馬県に接し、西に北アルプスを望むことができる。また、千曲川が市の中央部を南北に貫流し、肥沃な耕地を形成している。

佐久市の面積は、423.51km²、市役所の標高は692mであり、寒暖の差が大きく降水量が少ないなど、典型的な内陸性気候を示す高燥冷涼地である。特に年間を通して晴天率が高く、国内でも有数の日照時間が多い地域である。

2 人口等

- ・ 総人口 97,258人 (令和7年4月1日現在/外国人含む)
男性 47,831人 女性 49,427人
- ・ 世帯数 43,945世帯
- ・ 合計特殊出生率 1.30人 (令和5年)
- ・ 年間出生数 550人 (令和6年)
- ・ 死亡者数 1,356人 (令和6年)
- ・ 高齢化率 31.6% (令和7年4月1日現在)
- ・ 平均寿命 男 82.6歳 女 88.8歳
(令和2年厚生労働省生命表)
- ・ 健康寿命 男 81.0歳 女 85.6歳
(令和4年高齢者福祉課)
- ・ 高齢者の就業率 8,648人 (令和2年)
(65歳以上の人口の28.7%)



(佐久市役所情報政策課ホームページより)

3 医療機関 (令和6年10月1日現在)

- ・ 病院 7ヶ所
 - 医療法人 雨宮病院
 - 医療法人 三世会 金澤病院
 - 日本赤十字社 川西赤十字病院
 - 社会医療法人 恵仁会 くらさわ病院
 - 佐久市立国保浅間総合病院
 - JA長野厚生連佐久総合病院
 - JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター
 - ・ 一般診療所 86ヶ所
 - ・ 歯科診療所 57ヶ所
- (長野県ホームページより)

II 令和7年度 佐久市保健予防事業計画

No.	事業名	事業内容	対象者	担当係等	新規 変更 拡大
●母子保健事業					
1	すこやか相談室	発育、発達、育児等母子保健全般にわたる総合相談窓口	市民	健康増進係	
2	母子健康手帳交付 妊婦保健指導事業	妊娠届出時における母子手帳の交付、妊婦相談・保健指導、子育てアンケートの実施	妊婦とその家族		
3	出生時保健指導事業	出生届出時における育児相談・保健指導、赤ちゃん手帳交付、乳児一般健康診査受診票交付、お父さんアンケートの実施	産婦又はその家族		
4	妊婦一般健康診査（受診票）交付	県内医療機関にて妊婦一般健康診査を受診するための受診票23枚を交付	妊婦		
5	妊婦一般健康診査県外受診費用補助	里帰り等で県外で妊婦一般健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する妊婦		
6	産婦健康診査（受診票）交付	県内医療機関にて産婦健康診査を受診するための受診票2枚を交付	産婦		
7	産婦健康診査県外受診費用補助	里帰り等で県外で産婦健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する産婦		
8	新生児聴覚検査（受検票）交付	県内医療機関にて新生児聴覚検査を受検するための受検票1枚を交付	新生児		
9	新生児聴覚検査県外受検費用補助	里帰り等で県外で新生児聴覚検査を受検した者に所定の受検費用を補助	該当する新生児		
10	1か月児健康診査（受診票）交付	県内医療機関にて1か月児健康診査を受診するための受検票1枚を交付	新生児		新規
11	1か月児健康診査県外受診費用補助	里帰り等で県外で1か月児健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する新生児		新規
12	乳児一般健康診査（受診票）交付	県内医療機関にて7か月児健康診査を受診するための受診票1枚を交付	該当する乳児		
13	妊婦支援給付金	妊娠した方に対する経済的支援を実施	妊娠した方		変更
14	産前学級“パバママ教室”	助産師による講話や保健指導、栄養士による栄養講話、個別相談等を実施（年24回）	妊婦とその家族		
15	子育てママさんサポート事業（養育支援訪問事業）	育児支援が必要な家族に対し、保健師・助産師が継続して支援を行う	育児支援を必要とする妊婦と児のいる家族		
16	こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業） 産婦訪問指導事業	乳児の健やかな発育発達のため、保健師・助産師が訪問指導を実施	生後4か月までの乳児・産婦及びその家族		
17	産後ケア事業	母親の心身の状況に応じ、医療機関等に宿泊・来所または訪問等により助産師による乳房ケアや授乳指導、母親の心身のケア等を実施	専門的な支援が必要と認められた家庭		拡大
18	離乳食教室 “はい あーんして”	栄養講話、すりつぶし体験、試食等 各保健センターにて実施（年26回）	生後3～4か月児とその家族		
19	離乳食教室 “もぐもぐできるかな”	栄養相談及び離乳食の試食等 各保健センターにて実施（年30回）	生後8～9か月児とその家族		
20	乳児健康診査	4・10か月児健診：各保健センターにて実施（4か月：年48回、10か月：年48回） 1・7か月児健診：医療機関にて個別健診	1・4・7・10か月児		拡大
21	幼児健康診査	1歳6か月児健診 各保健センターにて実施（年32回） 3歳児健診 各保健センターにて実施（年40回）	1歳7～9か月児 3歳1～3か月児		
22	のびのび広場	乳幼児健診後のフォロー、育児相談、保健指導を個別に実施	乳幼児とその家族		
23	いきいき相談（心理・言語）	公認心理師による心理相談、言語聴覚士による言語相談を実施（心理12回、言語14回）予約制	希望者及び相談が必要な児とその家族		
24	発達支援教室 “元気っ子クラブ”	幼児健診等において発達や育児のフォローを必要とした親子のための発達支援、育児支援教室（年23回）	支援が必要な児とその家族		
25	プレコンセプションケア 周知啓発	妊娠前の健康管理を意味し、若い男女が将来のライフプランを考え、日々の生活や健康に向き合うことを周知啓発する	市民		
26	コウノトリ支援事業	不妊治療及び不育症治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する保険診療外の費用の一部を助成する	不妊治療及び不育症治療をしている夫婦		
●口腔歯科保健事業					
27	お口の相談日	歯科衛生士が歯科相談（歯のみがき方など）に対応	市民	口腔 歯科 保健係	
28	2歳児歯っぴー教室	歯科健診・歯科相談・上の前歯のフッ素塗布（希望者のみ）	2歳2～3か月児とその保護者		
29	乳幼児歯科保健指導	4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児健診で歯科保健個別指導を実施	4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児とその保護者		

No.	事業名	事業内容	対象者	担当係等	新規 変更 拡大
30	幼児歯科健康診査	母子保健法に基づき、1歳6か月児・3歳児の歯科健康診査を実施	1歳6か月児・3歳児	口腔 歯科 保健 係	
31	保育園・幼稚園口腔衛生指導	歯科衛生士による歯予防の話、ブラッシング指導等を実施 年長児を対象に歯の染め出しを実施	園児		
32	子育てサロン等歯予防講座	子育てサロン等において、歯科衛生士による歯予防の話・指導を実施	子育てサロン等の参加者		
33	小中学校口腔衛生指導	小中学校の児童・生徒を対象に歯科衛生士による歯・歯肉炎 予防の話、ブラッシング指導等を実施	小中学校児童・生徒		
34	フッ素洗口法による歯 予防	年長児を対象に、0.05%のフッ化ナトリウム水溶液を用いて週 5回、市立小中学校児童・生徒を対象に、0.2%のフッ化ナトリ ウム水溶液を用いて週1回洗口を実施	保育園・幼稚園の年 長児、市立小中学校 児童・生徒		
35	歯周病（義歯）検診	実施医療機関での歯科検診、口腔衛生指導を実施	妊婦・20歳から70歳 までの10歳刻みの年 齢を迎える市民		変更
36	在宅要介護者等訪問歯科 健診	要介護者等の希望により、歯科医師及び歯科衛生士が対象者宅 を訪問し歯科健診を実施	在宅要介護者等		
37	在宅要介護者等訪問歯科 指導	歯科衛生士による、要介護者等の口腔内の状況把握及び口腔衛 生指導の実施	在宅要介護者等		
38	在宅要介護者等歯科相談	歯科医院等への通院が困難な対象者が、円滑に訪問歯科診療を 受けられるよう事前に歯科衛生士が訪問し口腔内の状況を把握 した後、医療機関との連携を図る。（治療は自己負担がありま す。）	在宅要介護者等		
39	口腔機能向上普及啓発	各地区・関係機関等からの口腔機能向上指導の依頼により、歯 科衛生士が口腔講話を実施	市民		
40	口腔機能低下予防事業	歯科衛生士による歯科保健指導実施	75歳から84歳で後期 高齢者質問票より咀 嚼または嚥下機能に 該当し、過去1年間 歯科受診のない方		
41	障がい児（者）訪問歯科 指導	在宅療養の障がい児（者）宅を歯科衛生士が訪問し、歯科保健 指導等を実施	在宅療養障がい児（者）		
42	障がい児（者）施設等 歯科指導	指導を希望する施設等の利用者を対象に歯科衛生士による、歯 ・歯周病予防の話、ブラッシング指導等を実施	障がい児（者）施設 等利用者		
43	歯科保健に関する専門職 員研修会	歯科保健の知識の普及と効果的な歯科保健事業の円滑な実施を 目指し、歯科保健に係る専門職員の研修会を実施	歯科保健に係る 専門職員		
44	休日救急歯科診療所運営 事業	日曜・祝祭日・お盆・年末年始に佐久歯科医師会の運営により、 サングリモ中込口腔歯科保健センター内に設置した歯科診療施 設で救急歯科診療に対応	救急対象者		
●健康増進事業					
45	地域集団健診	保健センター等にて年28回実施 基本検査と選択検査（肺がん 検診（一部会場）・大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイル ス検査・骨粗しょう症検診・歯周病検診）を実施	35歳から39歳までと 75歳以上の市民及び 40歳から74歳までの 国民健康保険加入者	健 診 推 進 係	
46	個別健診	市内35医療機関にて通年実施 基本検査と選択検査（各種がん 検診・肝炎ウイルス検査）を実施	35歳以上の市民		
47	胃がん検診	市内18医療機関にて実施 胃内視鏡検査または胃X線検査のいずれかを選択	胃内視鏡：50歳以上の市民 （2年に1回、偶数年齢） 胃X線：40歳以上の市民		
48	子宮頸がん検診	市内7医療機関にて実施 保健センター等にて検診車により年9回実施	20歳以上の女性 （2年に1回、偶数年齢）		
49	肺がん検診 （胸部X線検査）	市内30医療機関にて実施 （肺らせんCT検査との両方受診することは不可）	40歳以上の市民		
50	肺がん（らせんCT）検診	市内9医療機関にて肺らせんCT検査を実施	40歳から75歳まで 5歳刻みの年齢を迎える市民		
51	乳がん検診（マンモグラフィ）	市内3医療機関にて実施 保健センター等にて検診車により乳 房X線検査を13回実施	40歳以上の女性 （2年に1回、偶数年齢）		
52	大腸がん検診	市内36医療機関にて実施	40歳以上の市民		
53	前立腺がん検診	市内36医療機関にて実施	50歳以上の男性		
54	B型C型肝炎ウイルス検査	市内36医療機関にて実施	40～75歳で過去にこの 検査を受けていない市民		

No.	事業名	事業内容	対象者	担当係等	新規 変更 拡大
55	骨粗しょう症検診 (超音波法)	保健センター等にて年7回実施	40歳から70歳まで 5歳刻みの年齢を迎える女性	健診 推進係	
56	結核・肺がん検診	結核健診及び肺がん検診を検診車にて地区を巡回して実施	結核健診:65歳以上の市民 肺がん検診:40歳以上の市民		
57	地域集団健診結果報告会	各地区公会場等にて健診後概ね1か月を目途に実施 保健師・栄養士による保健指導	地域集団健診受診者 (74歳以下及び75歳 以上の希望者)	健康 増進係	
58	健康相談および健康教育	要望に応じて血圧測定、相談、講話、体操等を行う	市民	健康 増進係	
●健康づくり推進事業					
59	栄養改善教室	地区公会場・保健センターにて実施	市民	健康 増進係	
60	びんころ運動推進事業	ピン・ピン講座、運動の推進、びんころステーションの実施、びんころ食の普及	市民		
61	森林セラピー事業	森林資源を活かした森林セラピー活動の推進 森林セラピー体験ツアーの実施	市民	保健 医療 政策係	
62	足育事業	足・歩行・姿勢等に着眼した健康づくりの推進 足育教室の実施	市民		
63	教えてドクター事業	小児科医による子どもの病気やホームケアについて保育園、幼稚園での出張講座	子育て家庭の保護者		変更
●家庭訪問事業					
64	家庭訪問	各種健診後の追跡、保健補導員・民生児童委員からの要請によるもの、その他必要と認められる場合、保健師、栄養士等が各家庭を訪問し、保健指導、相談を行う	市民	健康 増進係	
●地区組織事業					
65	保健補導員会	区より選出された692名 役員構成/理事23名(内会長1名・副会長3名)、監事2名 主要事業/新任保健補導員委嘱書交付式、理事会、研修会(年4回)、健康アンケート調査、各種健診の受診勧奨、担当保健師との地区保健問題についての連携、市母子保健事業への協力、地区自主活動等	市民	健康 増進係	
66	食生活改善推進協議会	食生活改善事業、びんころ食の普及	市民	健康 増進係	
●精神保健事業					
67	精神障害者家族会	佐久市精神障害者家族会の庶務	家族会会員	健康 増進係	
68	こころのケア事業	精神障害者を対象にした音楽療法を毎月実施	市民		
69	健康相談事業	市内作業所等での血圧測定、健康相談、健康・栄養講話など	作業所等への通所者		
70	精神保健福祉連絡会	医療機関や佐久管内他地域との連携を図る連絡会議	保健福祉関係者		
71	医療保護入院に伴う保護者同意	医療機関からの依頼に伴う事務手続き	市民		
72	自殺対策	心の健康づくり講座	市民		
73		自殺予防ゲートキーパー養成研修会(初級編、中級編、フォローアップ編)	市民、支援者等		
74		心のほっとライン・佐久(相談専用直通電話)	市民		
75		心といのちの総合相談会	市民		
76		中学生向け自殺予防啓発事業	中学生及び保護者		
77		自殺対策連絡協議会	関係団体等		
78		自殺対策推進本部会議・幹事会	市職員		
79		庁内自殺対策関係課連絡会議	市職員		
80	啓発活動	市民			
●予防接種事業					
81	定期予防接種 (A類疾病)	五種混合:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	生後2か月以上7歳 6か月未満	保健 予防係	
82		四種混合:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	生後2か月以上7歳 6か月未満		
83		二種混合:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	11歳以上13歳未満		
84		MR第1期:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	1歳以上2歳未満		
85		MR第2期:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	5歳以上7歳未満で 就学前の1年間		
86		日本脳炎1期:個別接種(個別接種実施医療機関にて通年実施)	生後6か月以上7歳6か月 未満(特例対象者含む)		

No.	事業名	事業内容	対象者	担当係等	新規 変更 拡大
87	定期予防接種 (A類疾病)	日本脳炎2期：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	9歳以上13歳未満 (特例対象者含む)	保健 予防 係	
88		B C G：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	1歳未満		
89		子宮頸がん予防：個別接種 (個別接種実施医療機関にて通年実施)	小学校6年生から高校 1年生(相当)の女性 (キャッチアップ対象者含む)		
90		ヒブ：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	生後2か月以上5歳未満		
91		小児用肺炎球菌：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	生後2か月以上5歳未満		
92		水痘：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	1歳以上3歳未満		
93		B型肝炎：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	1歳未満		
94		ロタウイルス：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	1価出生6週0日から24週0日 5価出生6週0日から32週0日		
95	定期予防接種 (B類疾病)	インフルエンザ：個別接種	65歳以上の高齢者他	保健 予防 係	
96		高齢者用肺炎球菌：個別接種 (個別接種実施医療機関にて通年実施)	接種当日に65歳の方他		
97		新型コロナウイルス：個別接種	65歳以上の高齢者他		
98		帯状疱疹：個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	65歳以上で、当該年度 に5歳刻みの年齢を迎える方、 100歳以上の方他		新規
99	任意予防接種	生まれてくる赤ちゃんのための風しん予防接種費用の一部助成 個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	長野県風しん抗体検査 結果で予防接種が必要と された方		
100		おたふくかぜ予防接種費用の一部助成 個別接種（個別接種実施医療機関にて通年実施）	1歳以上2歳未満		
101	造血細胞移植後のワクチン 再接種費用助成業	造血細胞移植（骨髄移植、末梢血幹細胞移植）により移植前に接種 した定期予防接種ワクチンの免疫が消失した可能性が高く、ワクチン 再接種が必要と医師がみとめた20歳未満の方に再接種費用を助成する	20歳未満の方		
●その他の事業					
102	複十字シール募金	結核予防婦人会（保健補導員会）の協力にて実施 実施期間：8月～12月	市民	保健 予防 係	
103	信州婦人健康のつどい	結核予防婦人会長野県連合会の主催で年1回開催される信州婦 人健康のつどいに参加	結核予防婦人会 (保健補導員会)		
104	献血推進	全血献血（400ml献血など）・成分献血の啓発	市民		
105	感染症予防	感染症予防の啓発	市民		
106	エイズ予防事業	エイズ予防の普及・啓発	市民		
107	臓器移植のための普及・啓 発及びドナーカード推進	臓器移植・ドナーカードの普及・啓発	市民		
108	骨髄等ドナー支援事業	骨髄又は末梢血幹細胞の適切な提供及びドナー登録の推進を図 るため、ドナー及び勤務事務所にに対し助成金を交付	ドナー及び勤務事務所		
109	健康ネットワーク21講演会	佐久市立国保浅間総合病院主催により、各診療科の医師等を講 師に各種講演会を実施	市民		浅間総 合病院
110	保健・医療のつばさ事業	JA厚生連佐久総合病院、学校法人佐久学園、佐久市立国保浅間 総合病院、佐久市の4者による海外視察研修の受け入れを実施	海外からの視察希望者	保健医療 政策係	
●国保事業					
111	特定健診・特定保健指導	内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の対象者・予備 群を選定し保健指導を行うことで生活習慣病の予防を図る。	40歳～74歳の国保加 入者	健康 増進 係	
112	糖尿病性腎症等重症化予防	糖尿病等が重症化するリスクの高い対象者を抽出し、保健指導 等を行うことで、重症化を予防する	40歳～74歳の国保加 入者		
●医師当番制対策事業					
113	在宅当番医制事業	市内医療機関が日曜、祝日及び年末年始（12/31～1/3）に当番 で初期救急診療を実施	一次診療対象者	保健 医療 政策 係	
114	佐久地域休日小児科急病 診療センター事業	日曜、祝日及び年末年始（12/31～1/3）の午前中、市立浅間総 合病院にて、佐久医師会等の協力により小児科の急病患者的 診療を実施	一次診療対象の小児		
115	佐久地域平日夜間急病診療 センター事業	祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く平日夜間、市立浅間 総合病院にて、佐久医師会等の協力により一般内科及び小児 科の急病患者的の診療を実施	一次診療対象者 (一般内科・小児科)		

Ⅲ 令和7年度 佐久市子育て支援施策メニュー

No.	事業名	事業内容	対象者	担当課等	新規 変更 拡大
●母子保健事業					
1	すこやか相談室	発育、発達、育児等母子保健全般にわたる総合相談窓口	市民	健康づくり推進課	
2	母子健康手帳交付 妊婦保健指導事業	妊娠届出時における母子手帳の交付、妊婦相談・保健指導、子育てアンケートの実施	妊婦とその家族		
3	出生時保健指導事業	出生届出時における育児相談・保健指導、赤ちゃん手帳交付、乳児一般健康診査受診票交付、お父さんアンケートの実施	産婦又はその家族		
4	妊婦一般健康診査（受診票） 交付	県内医療機関にて妊婦一般健康診査を受診するための受診票23枚を交付	妊婦		
5	妊婦一般健康診査県外受診費用 補助	里帰り等で県外で妊婦一般健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する妊婦		
6	産婦健康診査（受診票）交付	県内医療機関にて産婦健康診査を受診するための受診票2枚を交付	産婦		
7	産婦健康診査県外受診費用補 助	里帰り等で県外で産婦健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する産婦		
8	新生児聴覚検査（受診票）交 付	県内医療機関にて新生児聴覚検査を受検するための受検票1枚を交付	新生児		
9	新生児聴覚検査県外受検費用 補助	里帰り等で県外で新生児聴覚検査を受検した者に所定の受検費用を補助	該当する新生児		
10	1か月児健康診査（受診票） 交付	県内医療機関にて1か月児健康診査を受診するための受検票1枚を交付	新生児		新規
11	1か月児健康診査県外受診費用 補助	里帰り等で県外で1か月児健康診査を受診した者に所定の受診費用を補助	該当する新生児		新規
12	乳児一般健康診査（受診票） 交付	県内医療機関にて7か月児健康診査を受診するための受診票1枚を交付	該当する乳児		
13	妊婦支援給付金	妊娠した方に対する経済的支援を実施	妊娠した方		変更
14	産前学級“パパママ教室”	助産師による講話や保健指導、栄養士による栄養講話、個別相談等を実施（年24回）	妊婦とその家族		
15	子育てママさんサポート事業 （養育支援訪問事業）	育児支援が必要な家族に対し、保健師・助産師が継続して支援を行う	育児支援を必要とする妊婦 と児のいる家族		
16	こんにちは赤ちゃん事業 （乳児家庭全戸訪問事業） 産婦訪問指導事業	乳児の健やかな発育発達のため、保健師・助産師が訪問指導を実施	生後4か月までの乳児・ 産婦及びその家族		
17	産後ケア事業	母親の心身の状況に応じ、医療機関等に宿泊・来所または訪問等により助産師による乳房ケアや授乳指導、母親の心身のケア等を実施	専門的な支援が必要と認められた家庭		拡大
18	離乳食教室 “はい あーんして”	栄養講話、すりつぶし体験、試食等 各保健センターにて実施（年26回）	生後3～4か月児と その家族		
19	離乳食教室 “もぐもぐできるかな”	栄養相談及び離乳食の試食等 各保健センターにて実施（年30回）	生後8～9か月児と その家族		
20	乳児健康診査	4・10か月児健診：各保健センターにて実施（4か月：年48回、10か月：年48回） 1・7か月児健診：医療機関にて個別健診	1・4・7・10か月児		拡大
21	幼児健康診査	1歳6か月児健診 各保健センターにて実施（年32回） 3歳児健診 各保健センターにて実施（年40回）	1歳7～9か月児 3歳1～3か月児		
22	のびのび広場	乳幼児健診後のフォロー、育児相談、保健指導を個別に実施	乳幼児とその家族		
23	いきいき相談 （心理・言語）	公認心理師による心理相談、言語聴覚士による言語相談を実施 （心理12回、言語14回）予約制	希望者及び相談が必要な児とその家族		
24	発達支援教室 “元気っ子クラブ”	幼児健診等において発達や育児のフォローを必要とした親子のための発達支援、育児支援教室（年23回）	支援が必要な児と その家族		
25	プレコンセプションケア 周知啓発	妊娠前の健康管理を意味し、若い男女が将来のライフプランを考え、日々の生活や健康に向き合うことを周知啓発する	市民		
26	コウノトリ支援事業	不妊治療及び不育症治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する保険診療外の費用の一部を助成する	不妊治療及び不育症治療 をしている夫婦		
●小児医療事業					
27	佐久地域休日小児科急病診療 センター事業	日曜、祝日及び年末年始（12/31～1/3）の午前中、市立浅間総合病院内にて、佐久医師会等の協力による小児科の急病患者的の診療を実施	乳幼児から中学生	健康づくり推進課	
28	子育て力向上事業 教えて！ドクター	子どもの疾病と家庭でのケアに関する冊子の配付や無料アプリ、Webページ、小児科医による出前講座により、子育て世帯の不安軽減と子育て力向上を図る	子育て中の保護者		変更
●口腔歯科保健事業					
29	お口の相談日	歯科衛生士が歯科相談（歯のみがき方など）に対応	市民	健康づくり推進課	
30	歯周病（義歯）検診	実施医療機関での歯科検診、口腔衛生指導	妊婦		変更
31	2歳児歯つばい教室	歯科健診・歯科相談・上の前歯のフッ素塗布（希望者のみ）	2歳2～3か月児とその 保護者		
32	乳幼児歯科保健指導	4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児健診で歯科保健個別指導を実施	4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児とその 保護者		
33	幼児歯科健康診査	母子保健法に基づき、1歳6か月児・3歳児の歯科健康診査を実施	1歳6か月児・3歳児		

No.	事業名	事業内容	対象者	担当課等	新規 変更 拡大
34	保育園・幼稚園口腔衛生指導	歯科衛生士による歯予防の話、ブラッシング指導等を実施 また、年長児を対象に歯の染め出しを実施	園児	健康づくり推進課	
35	子育てサロン等歯予防講座	子育てサロン等において、歯科衛生士による歯予防の話・指導を実施	子育てサロン等参加者		
36	歯放置対策事業	保育所、幼稚園等で重症の歯により、日常生活に支障がある幼児の保護者に対して治療を促す	就学前児童・保護者		
37	小・中学校口腔衛生指導	小中学校の児童・生徒を対象に歯科衛生士が歯・歯肉炎予防の話、ブラッシング指導等を実施	小中学校児童・生徒		
38	フッ素洗口法による歯予防事業	年長児を対象に0.05%フッ化ナトリウム水溶液を用いて週5回、市立小中学校児童・生徒を対象に、0.2%のフッ化ナトリウム水溶液を用いて週1回洗口を実施	保育園・幼稚園の年長児 市立小中学校児童・生徒		
39	障がい児訪問歯科指導	在宅療養の障がい児宅を歯科衛生士が訪問し、歯科保健指導等を実施	在宅療養障がい児		
40	障がい児（者）施設等歯科指導	指導を希望する施設等の利用者を対象に歯科衛生士による、歯・歯周病予防の話、ブラッシング指導等を実施	障がい児（者）施設等利用者		
41	佐久市休日救急歯科診療所事業	日曜・祝祭日・お盆・年末年始に佐久歯科医師会の運営により、サングリモ中込口腔歯科保健センター内に設置した歯科診療施設で救急歯科診療に対応	救急対象者		
●予防接種事業					
42	予防接種法による定期予防接種の実施	五種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ）、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、二種混合（ジフテリア・破傷風）、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、子宮頸がん予防、ヒブ（インフルエンザ菌Ⅱ型）、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタウイルスの予防接種を実施する	乳幼児・児童生徒	健康づくり推進課	
43	任意接種費用の助成	生まれてくる赤ちゃんのための風しん予防接種費用の一部を助成する	長野県風しん抗体検査結果で予防接種が必要とされた方		
44		おたふくかぜ予防接種費用の一部を助成する	1歳以上2歳未満		
45	広報・FM等による啓発	健診時等に予防接種等のお知らせ、新規事業啓発記事等の記載 広報・FMさくくだいら・健康カレンダー等による啓発	市民		
●食育					
46	食育の推進	食育基本計画の基本目標を基に、妊娠期、乳幼児期、学童期、思春期等、各ライフステージに応じた取り組みを展開し、食育を推進する	妊娠期、乳幼児期、学童期・思春期等にある児童・生徒	健康づくり推進課	
47	食育講座キッズキッチン	子どもたちが、五感を通して料理を体験し、たくましく生きる力を育てる体験プログラム	児童	子育て支援課	
48	子ども公民館	親子でおやつ作りなどに挑戦しながら食に関する知識や技術を学び、食を大切にすることを育てる	小学生とその保護者	中央公民館	
●公民館子育て支援事業					
49	乳幼児学級事業	各地区館及び本館において乳幼児と保護者がつどい交流し、地域におけるつながりを育む中で、我が子にあった「私の子育て」について考えていく学習の場	乳幼児親子等	中央公民館	
50	小中学生の公民館体験学習	公民館学習グループの指導により公民館体験学習を行い、公民館活動への理解と交流を深める	小学3・4年生 中学3年生		
51	親子ふれあい学級	各地区館での制作活動や体験学習等を通して、親及び祖父母とのふれあいや、他の家族等と交流し合うことで協調性を学び子どもの健全育成を図る	児童・保護者等		
52	公民館ホール活用事業	県下で活動している団体の芸術性の高い演奏会を広く市民に提供すると共に、親子で鑑賞することにより親睦を図る	小学生・中学生・高校生 一般市民		
●青少年健全育成等推進事業					
53	ジュニアリーダー研修事業	市内の小学校5、6年生を対象に、「自分で考え行動する力」を持った人間性豊かな子どもの育成と地域のリーダーとしての力を身につけるために様々な体験活動を実施する	小学校5・6年生	生涯学習課	
54	銀河連邦子ども留学交流事業	銀河連邦7共和国の代表児童が一堂に会し、体験活動を通して友好を深め、各共和国の相互理解と、宇宙への夢とロマンを育む	小学校5年生		
55	English Camp in SAKU事業	小学校5、6年生を対象に、自然の中での活動を通して、英語を身近に感じ、英語に親しむきっかけづくりを目的として実施する	小学校5・6年生		新規
56	佐久市子どもまつり	「親子で体験」「ものづくり」をテーマに、親子で様々な遊具などを作成し、手作りの楽しさにふれながら、幅広い年齢層の指導者との交流を図る	幼稚園児・保育園児・小学生		
57	ふるさと創生人材育成事業（中学生海外研修）	市内中学生を対象として、姉妹都市エストニア共和国サク市及びモンゴル国ウランバートル市スフバートル区の研修・交流を実施し、国際感覚を身につける	中学生		変更
58	ふるさと創生人材育成事業（子ども交流研修）	姉妹都市エストニア共和国サク市及びモンゴル国ウランバートル市スフバートル区の中学生を受け入れ、研修・交流を通し、友好を深める	小学生・中学生		
59	少年センター情報誌「佐久っ子だより」の発行	子ども向け情報誌「佐久っ子だより」を年4回発行。市内の各保育園・幼稚園・小学校の子どもたちの家庭に配布するとともに、児童館・図書館等市内公的機関に設置し、広く市民に子ども向けの情報を提供する	幼稚園児・保育園児・小学生		
60	少年センター育成推進協議会活動費交付金	各地区の少年センター育成推進員と、地区育成会、支部PTA、子ども会等と連携した地域活動や地域体験活動に対して、補助金を交付し育成活動を支援する	幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生		

No.	事業名	事業内容	対象者	担当課等	新規 変更 拡大
61	青少年補導事業	街頭補導活動等の中で下校途中の児童・生徒への「愛のひと声」活動を実施する。市内の小・中・高等学校に訪問し、情報交換を実施する。公民館報の中の「少年センターだより」で、補導委員の補導活動状況や青少年を取り巻く問題等を掲載し、広く市民に啓発する	小学生・中学生・高校生	生涯学習課	
62	学習室の設置	生涯学習センター内に「学習室」を設置し、子どもたちが安全に自主学習できる場を提供する	小学生・中学生・高校生		
●子育て支援事業					
63	つどいの広場事業	乳幼児を持つ保護者等を対象に子どもとともに参加し、身近な相談や交流ができるよう週3～5回5会場で開催する。また、子育て不安の軽減と育児知識の普及を図るため育児講座などを開催する	市内在住の概ね3歳未満児と保護者等	子育て支援課	
64	子育てサロン事業	子育て真っ最中の保護者等の育児不安の軽減を図るため、就学前児童と保護者等が気軽に集まって遊びながら情報交換したり、悩みを相談できるよう、児童館で月1～2回開催（年300回程度）する。また、子育て不安の軽減と育児知識の普及を図るため育児講座・食育講座などを開催する	市内在住の就学前児童と保護者等		
65	多胎児を持つ親の会への支援「さくらんぼキッズ」	多胎児をもつ親と多胎妊婦を対象に子育てサロンを実施し、情報交換と交流の場の提供、多胎児育児を支援するための個別相談を行う	多胎児の就学前児童と保護者等		
66	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	就労等により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、放課後や休日等の生活の場及び遊びを提供する事業。市は民設民営の放課後児童クラブに運営費を補助する	小学生とその保護者		
67	子育て家庭優待パスポート事業	18歳未満の子ども、もしくは妊婦がいる世帯に対して、地域の企業、店舗、施設が各種サービスを提供する	18歳未満の子ども世帯・もしくは妊婦がいる世帯		
68	家庭児童相談運営事業・家庭児童相談事業	児童の性格・生活習慣・学校生活・非行・家族環境等の養育問題について、子ども特別対策推進員及び家庭児童相談員が関係機関等と連携し相談を行う	児童及びその家族		
69	保育所巡回相談	市保育所障がい児利用検討委員が、公立保育所を訪問し、子どもに応じた対応方法の助言を行う	児童・保護者・保育士		
70	要保護児童対策地域協議会設置運営	要保護児童等の早期発見及び適切な保護を図るため、関係機関等と情報交換・連携・協力を行う	関係者		
71	子育て支援短期入所事業	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童の養育が一時的に困難となった場合、当該児童を一時的に児童養護施設等に入所させ養育し、児童の福祉の増進を図るとともに、家庭における子育てを支援する	児童とその保護者		
72	チャイルドライン支援事業	子どもに寄り添う電話「チャイルドライン」を運営する団体を支援し、補助金を交付する	運営団体		
73	オールマイティ1年生事業	体験学習施設等の利用料金を無償とすることで、子育て家庭を応援するとともに、観光復興を図り、交流人口創出の一助とする	世界の小学1年生		
74	子育て期の女性就業相談（県連携）	子育て世代の女性に対し、就労に関する悩みや不安の軽減を図り、就労に向けての支援を行う。（県地域就労支援センターと連携）	子育て中の母親		
75	子育てサークル活動支援事業	活動支援（情報提供・活動公開）を行い、ネットワーク化を促進する	子育てサークル等		
76	子育て支援情報の提供	福祉のしおり、赤ちゃん手帳により子育て支援情報を提供する	子育て中の家庭等		
77	子育てなんでも相談室（利用者支援事業）	教育・保育施設や各種子育て支援事業等の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう、身近な場所において、情報提供や相談助言等を行う	妊婦及び子育て中の保護者等		
●心身障がい児対策事業					
78	療育支援センター管理運営事業	児童福祉法に基づく「児童発達支援事業」として、障がい児等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、健全な親子関係の形成のための指導援助を行うほか、障がい児に関する相談、講演会、関係者の研修会、情報交換のための事業を行う	障がい児又は発達障害の気になる児童と保護者等及び関係機関	福祉課	
79	保育園等訪問相談事業（はぐくみ相談）	市内保育園・幼稚園において、発達の気になる児童等について専門知識を持つ公認心理師等の職員が訪問し、保護者若しくは保育士等からの相談に応じて必要な助言、指導、発達検査等を実施する	発達の気になる児童及び保護者、関係者		
80	発達障がい児支援担当者連絡会議	庁内の保健、保育、福祉、教育の部署の関係者が一堂に会する機会を設け、発達の気になる児童等に係る支援施策の検討、情報共有、知識技能の向上等横断的な連携を図る	発達支援関係職員		
81	加配保育士研修	障がい児加配保育士等の資質向上を図る	障がい児加配保育士	子育て支援課	
●子ども未来館					
82	子ども未来館運営事業	子どもたちの科学的探究心や自発的、創造的実践活動を通して、次代を担う子どもたちの未来への夢を育み健全な成長を図る	幼児から大人	子育て支援課	
●児童館事業					
83	児童館運営事業	19児童館の運営事業	市内在住または市内小学校就学児童	子育て支援課	変更
84	児童館の日曜開館	日曜日における留守家庭児童等への対応として、岩村田児童館・中込児童館で実施	市内在住または市内小学校就学児童		変更
85	養護学校児童生徒の受け入れ	重度の障害のある児童・生徒に遊びや活動の場を提供するため、児童生徒の受け入れを実施	養護学校児童・生徒		
86	児童館午前中開放事業	小学生が利用しない平日の午前中に、親子で安心して遊ぶことができ、また、子育てに関する情報交換・交流の場として、5児童館を開放	市内在住の就学前児童とその保護者		変更

No.	事業名	事業内容	対象者	担当課等	新規 変更 拡大	
87	児童館に集まれ事業	休日の児童館において、大人のボランティアと接しながら、周辺の施設や自然を活用した活動・体験を行う事業	市内在住または市内小学校就学児童	子育て支援課	変更	
●児童保育・教育事業						
88	公立保育所運営事業	公立保育所15園の運営事業	公立保育所	子育て支援課		
89	私立保育所等委託事業	私立保育所8園・認定こども園4園・小規模保育事業所2園への児童保育の委託等実施	私立保育所・私立認定こども園・私立小規模保育事業所			変更
90	私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園に対して運営費を補助し、教育環境の充実に支援	私立幼稚園			
91	幼児教育・保育の無償化	保育所、認定こども園、幼稚園等を利用した際に要する費用の負担軽減	保育所・認定こども園・幼稚園等保護者			
92	多子世帯の保育料軽減	多子世帯の子育てに要する経済的負担を軽減し、第3子以降を生み育てやすい環境を整えるため、第3子以降の子の保育所等保育料を無料とする	多子世帯保護者			
93	通園費補助事業	最寄りの保育所までの距離が4km以上ある遠距離通園児の保護者に対して通園費を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図る	公立・私立保育所保護者			
94	障がい児保育事業	集団保育が可能な保育を必要とする障がい児を保育所で受け入れる事業	就学前児童			
95	延長保育事業	保護者の就労等を支援するため、認定時間（保育標準時間又は保育短時間）を超えて保育を実施する事業	就学前児童			
96	乳児保育事業	働く保護者の就労と保育を支援するため、乳児を受け入れる事業	乳児			
97	一時預かり（預かり保育）事業	保育所の一時預かり事業は、家庭保育が困難となる児童を保育所等で一時的に保育する事業。幼稚園の預かり保育は、通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに実施する事業	就学前児童			
98	1歳児保育推進事業	国の保育士配置基準では、1人の保育士が6人の児童を保育することとされているが、充実した保育を実施するため1人の保育士が児童4人の保育を実施する事業	1歳児			
99	病児・病後児保育事業	子育てと就労の両立を支援するため、病気又は病気の回復期にある児童を保育所等の専用スペースで一時的に預かる事業	1歳から就学前児童			
100	広域入所保育事業	保護者の勤務等の都合により、居住地以外の市町村の保育所に児童を預けたり、受け入れる事業	就学前児童			
101	保育所の地域活動事業	保育事業を通して未就園児、小学校低学年児童、高齢者との世代間交流を図る事業（未就園児交流等）	市民			
102	保育所における地域子育て支援拠点事業	子育て家庭に対し、育児相談・料理教室・講演会等を開催し、育児支援を行う事業	就学前児童とその家族			
103	休日保育事業	休日に、保育を必要とする児童の保育を行うことにより、子育てと就労の両立を支援する事業	保育所通所児童			
104	保育キーパー事業	児童と高齢者の交流を図ることにより児童の情操教育と高齢者のいきがいづくりを推進する事業	公立保育所			
105	公立保育園苦情相談窓口の設置	公立保育園の児童・保護者の苦情・要望等に、迅速かつ適切に対応するため、第三者を加えた苦情相談窓口を設置し、保育サービスの向上を図る	公立保育所			
106	すくすく佐久っこ運動あそびプログラム実践事業	脳の成長が最も著しい時期と言われる保育園児、幼稚園児に対して適切な幼児全身運動プログラムを実施する。また実践保育士を養成する研修を実施する	園児・保育士等			
107	保育施設等整備事業	公立保育所の大規模修繕及び改築	保育所			
108	保育施設改修・維持管理事業	保育所の施設改修、維持管理	保育所			
109	信州やまほいく	信州型自然保育認定制度により信州型自然団体（普及型）に認定されており、地域の自然を生かした自然保育を実施	保育所			
110	保育士修学資金貸付事業	指定保育士養成施設での修学に係る資金を貸し付ける事業	指定保育士養成施設に在学中の者			
111	保育士等就労奨励金事業	市内の保育所等において非正規で勤務する保育士等に対し、勤務時間に応じ、就労奨励金を交付する	市内保育所等において非正規で勤務する保育士等	新規		
●児童遊園補助事業						
112	児童遊園遊具設置等事業	児童に健全な遊びを与え、健康増進を図り、情操豊かにするとともに、事故から児童を守るために、区が行う児童遊園の遊具設置、更新、補修又は撤去に要する経費に対し、補助を行う	区	子育て支援課		
●母子等福祉事業						
113	児童扶養手当支給事業	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図る	ひとり親家庭等	子育て支援課	変更	
114	県母子父子寡婦福祉資金貸付事業	ひとり親家庭等の経済的自立、福祉増進を図るため、県の貸付制度の相談及び申請窓口事務を行う	ひとり親家庭等			
115	高等職業訓練促進給付金事業	ひとり親家庭の母または父が、看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得することを支援するため、6か月以上養成機関等で修学する場合、生活費の負担軽減のため訓練促進費を支給する	ひとり親家庭の母または父			
116	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	ひとり親家庭の母または父、もしくはその子が高等学校卒業程度認定試験の合格を目指し、対象講座を受講する受講費の一部を助成する	ひとり親家庭の母または父または子ども			
117	自立支援教育訓練給付事業	ひとり親家庭の母または父が、就労に必要な教育訓練講座を受講した場合、指定講座の修了者に給付金を支給する	ひとり親家庭の母または父			
118	助産施設入所事業	保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産ができない妊産婦に対して、妊娠、出産の適正時期に助産施設への入所を支援する	妊産婦			

No.	事業名	事業内容	対象者	担当課等	新規 変更 拡大
119	母子生活支援施設入所事業	配偶者のない女子等の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合、母子生活支援施設で保護する	該当する保護者及び児童	子育て支援課	
120	母子父子家庭等福祉医療費給付事業	ひとり親家庭で18歳までの子どもを養育している者とその子ども、父母のいない子どもが、医療機関で保険診療を受けた場合、医療費の自己負担分について助成をする（一部要件により20歳まで延長）	18歳までの子どもを養育するひとり親等とその子ども（一部要件により20歳まで延長）	国保医療課	
121	プレママ医療費給付事業	母子手帳交付月の初日又は転入日から出産（流産・死産含む）の翌月末までの間にある妊産婦が、医療機関で保険診療を受けた場合、医療費の自己負担分について助成をする	妊産婦		
●障がい児福祉事業					
122	特別児童扶養手当支給事業	障がいのある児童の福祉の増進を図ることを目的に支給する	20歳未満の対象児を養育している父母等	福祉課	
123	障害児福祉手当支給事業	常時介護を要する在宅の重度障がい児に対して支給する	20歳未満の対象児		
124	心身障がい児タイムケア事業	在宅の心身障がい児が家庭において一時的に介護できない時、障がい児を民間団体又は近隣等に介護を委託する事業（年間300時間以内）	18歳未満の在宅の対象児		
125	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助金交付事業	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児に対し、早期に補聴器を装用することにより、言語の習得および周囲とのコミュニケーションの円滑化を図るため、補聴器の購入又は修理に係る費用に対し補助をする	18歳未満の対象児		
126	障がい児通園施設利用児療育支援事業	障がい児通園施設を利用する障がい児の利用者負担を軽減する	7歳未満の対象児		
127	障がい児をもつ親の会への支援	障がい児をもつ親の会への相談支援	障がい児の保護者		
●障害者自立支援給付費（児童分）					
128	補装具給付事業	身体障害者手帳所持者が購入する補装具（車椅子、短下肢装具等）の購入費を給付する	18歳未満の対象児	福祉課	
129	居宅介護サービス事業（ホームヘルプサービス）	居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う	18歳未満の対象児		
130	児童デイサービス事業（児童発達支援放課後等デイサービス）	通所により日常生活動作や集団生活への適応等に関する指導及び訓練を行う	18歳未満の対象児		
131	短期入所サービス事業（ショートステイ）	保護者の病気その他の理由により児童福祉施設等に短期間入所し、必要な支援を行う	18歳未満の対象児		
132	行動援護サービス事業（外出支援）	著しく判断能力が制限されている児童の外出を支援する	18歳未満の対象児		
133	育成医療	身体に障がいのある児童が、障がいを除去したり、障がいの程度を軽くしたりするために指定医療機関で必要な医療を受けた場合に医療費を助成する	18歳未満の対象児		
●障害者地域生活支援事業（児童分）					
134	相談支援事業	障がい児、保護者、介護者等からの障がい児の福祉に関する各種相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う	身体・知的・精神の障がい児とその保護者、介護者	福祉課	
135	日中一時支援事業	障がい児の家庭の就労支援及び介護者の休息を目的として、障がい児の日中における活動の場を確保する	18歳未満の身体・知的・精神の障がい児		
136	移動支援事業	屋外での移動に困難がある障がい児について、地域での自立生活及び社会参加の促進を図る為、外出のための支援を行う	18歳未満の身体・知的・精神の障がい児		
137	障害者訪問入浴サービス事業	家庭において入浴が困難な重度の障がい児に対して、利用者宅で介助による入浴又は簡易浴槽による入浴サービスを行う	18歳未満の身体障がい児		
138	日常生活用具給付等事業	重度障がい児に対し、日常生活支援のための用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図る	18歳未満の身体・知的障がい児		
●児童手当・福祉医療費					
139	児童手当支給事業	児童を養育する保護者のうち、高等学校修了までの児童を養育する者に児童手当を支給する	児童の養育者	子育て支援課	変更
140	子ども福祉医療費給付事業	満18歳の年度末までの子どもが医療機関で保険診療を受けた場合、医療費の自己負担分について助成をする	満18歳の年度末までの子ども	国保医療課	
141	未熟児養育医療給付事業	養育のため指定医療機関へ入院して治療を行う必要のある子どもに対して医療の給付を行う（1歳の誕生日の前々日まで）	出生体重が2000g以下又は身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の子ども		

IV 令和7年度 高齢者支援メニュー 一覧表76のメニュー

No.	事業名	事業内容及び対象者	担当課等	新規 変更 拡大
●生きがい対策事業				
1	長寿お祝い事業	生きがい対策として市長が100歳及び男女最高齢の高齢者宅を訪問し、長寿をお祝いする	高齢者福祉課	
2	米寿お祝い事業	生きがい対策として88歳の高齢者の方に祝状等を贈呈し米寿をお祝いする		
3	シルバー人材センター運営事業	生きがい対策として高齢者の就業機会を確保するための支援を行う		
4	創錬の森 市民大学	65歳以上の市民の方を対象に、生きがい創出と知識向上を目的として講義や創作活動等の学習を行う	生涯学習課	
5	創錬の森 市民大学大学院	創錬の森市民大学修了者を対象に、地域活動・団体活動のリーダーを養成する学習を行う		
6	在日外国人高齢者障害者特別給付金支給事業	国民年金の対象とならない在日外国人高齢者に給付金を支給する	高齢者福祉課	
7	敬老会補助事業	各地区で開催される敬老会に対し補助金を交付する		
8	シニアクラブ活動助成事業	生きがい対策としてシニアクラブ活動に対し助成・支援を行う		
9	老人福祉センター運営事業	高齢者の生きがい対策の拠点である老人福祉センターの運営及び支援等を行う		
10	介護予防施設運営事業	春日交流センター、望月生きがいセンターの介護予防施設の運営を行う		
●生活支援対策事業				
11	高齢者訪問・相談・指導事業	保健師などにより生活支援等の相談指導を行う	高齢者福祉課	
12	高齢者等実態調査事業	地域のみまもり活動や災害時の避難支援に役立てるため、民生児童委員の協力のもと、70歳以上の高齢者等の実態把握を行う		
13	高齢者外出支援サービス事業	概ね65歳以上の市民税非課税世帯の高齢者等であって、公共交通機関を利用することが困難な方に、通院や買物等のための移送サービスの支援を行う		
14	家庭ごみ等収集支援事業	概ね65歳以上の高齢世帯であって、身体的機能低下により、家庭ごみ及び粗大ごみの搬出が困難な世帯に対し、家庭ごみ等の収集支援を行う		
15	生活管理指導短期宿泊事業	身体上もしくは精神上の理由により、又は社会的適応が困難なこと等により、日常生活を営む上で援助が必要な概ね65歳以上の高齢者を、養護老人ホームに短期間入所させ、生活の支援を行う		
16	高齢者生活支援ハウス運営事業	概ね65歳以上で、要介護認定を受けておらず、自宅で生活することが困難な状況であると入居判定会議において認められた方に対して入居施設を提供する		
17	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 (福祉基金活用事業)	地域での見守りを目的に、ひとり暮らしの虚弱な高齢者等に乳酸菌飲料を配付する		
18	老人短期入所介護施設措置 ショートステイ事業	虐待などやむをえない理由による緊急避難措置として、要介護者を特別養護老人ホーム等に短期入所措置を行う		
19	ひとり暮らし高齢者緊急通報システム事業	概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者に、緊急時における援護を迅速に行うため通報装置を設置し、安心して生活できる環境を整備する		
20	日常生活用具貸与事業	高齢者の福祉向上を図るため、車イス等の貸与を行う		
21	馬坂・広川原地域在宅介護支援に対する 助成事業	馬坂・広川原地域の高齢者に訪問介護サービスを提供する事業者に助成を行う		
22	馬坂・広川原地区移動車両運行事業	交通手段の確保困難な馬坂・広川原地区の高齢者に対し、運行サービスを行う		
23	要援護高齢者福祉施設入所措置（養護）	環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者を養護老人ホームに入所措置する		
24	ひとり暮らし高齢者等住宅補修等整備事業	ひとり暮らし等の高齢者の軽微な住宅補修（雨漏り等）をボランティアにより実施する		
25	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	高齢者が在宅で自立した生活が続けられるよう住宅改修の補助を行う		
26	高齢者訪問理美容サービス事業	概ね65歳以上の市民税非課税世帯の在宅高齢者のうち、要介護3以上の認定を受け、理美容店に向くことが困難な方の居宅を訪問し理美容サービスを行う市内理美容業者に対し、出張経費の助成を行う		
●介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）				
27	介護予防・生活支援サービス事業 (訪問介護)	要支援者等の居宅へ訪問介護員が訪問し、身体介護を行うとともに、調理や掃除など一緒にいながら「利用者のできることを増やす支援（生活援助）」を行うサービス	高齢者福祉課	
28	介護予防・生活支援サービス事業 (訪問型サービスA)	要支援者等の居宅へ介護士等の訪問支援員が訪問し、調理や掃除など一緒にいながら「利用者のできることを増やす支援（生活援助）」を行うサービス		
29	介護予防・生活支援サービス事業 (訪問型サービスC)	要支援者等に対して、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士が短期集中的に生活改善に向けた助言・相談を行うサービス		

No.	事業名	事業内容及び対象者	担当課等	新規 変更 拡大
30	介護予防・生活支援サービス事業 (訪問型サービスD)	要支援者等に対して、住民団体が主体となり移動支援を提供するサービス	高齢者福祉課	
31	介護予防・生活支援サービス事業 (通所介護)	要支援者等に対して、自宅等での生活の自立に向け、通所による身体介護や生活機能改善及び身体機能向上のための機能訓練を行うサービス		
32	介護予防・生活支援サービス事業 (通所型サービスA)	要支援者等に対して、自立支援に向けた運動やレクリエーション等を提供するとともに、外出や他者との交流の機会を支援し、社会参加を促進するサービス		
33	介護予防・生活支援サービス事業 (通所型サービスB)	要支援者等に対して、閉じこもり等の予防に向け、住民団体が主体となり、体操や運動などを行う通いの場を提供するサービス		
34	介護予防・生活支援サービス事業 (通所型サービスC)	要支援者等に対して、通所によるリハビリ専門職等の指導を短期集中的に実施し、生活機能の改善および運動機能の向上を図るサービス		
35	75歳・80歳おたっしや訪問指導事業	75歳・80歳の介護保険サービスを利用していない方を対象に、医療専門職が自宅を訪問し、健康状態や生活状況の確認や介護予防に関する普及啓発、各種サービスの情報提供を行う		
36	脳の健康度測定事業	65歳以上で介護保険の認定及び認知症の診断や治療を受けていない方を対象に「ファイブ・コグテスト」を用いて自身の認知機能について把握する		
37	脳いきいき健康教室	65歳以上で介護保険の認定および認知症の診断や治療を受けていない方を対象に、コグニサイズ（脳の活性を促す軽い運動）の体験と認知症予防について学ぶ教室		
38	はつらつ音楽サロン事業	65歳以上の見守りや介助を必要としない方（介助者がいれば参加可）を対象に、音楽を通して右脳を刺激し、認知症の予防を図る		
39	転倒骨折予防事業 (ほねぶと健康クラブ)	65歳以上の見守りや介助を必要としない方を対象に、転倒骨折予防を中心とした介護予防の知識の普及啓発の活動を推進する		
40	地域リハビリテーション活動支援事業	公民館等によりリハビリ専門職等が出向き、地域の高齢者が適切な運動指導を受ける機会を提供するほか、地域包括支援センター等の職員とリハビリ専門職等が訪問し、自立に向けた助言を行う		
41	認知症講演会	専門医等による講演を開催し、認知症についての正しい知識の普及・啓発を図る		
42	健康長寿体操推進事業	高齢者の健康づくりの一環として、健康長寿体操の啓発を図るほか、健康長寿体操の習慣化を進めるため、健康長寿体操DVDやCDの貸し出し、普及活動を推進する		
43	健康講話・健康相談	健康づくりやフレイル予防への関心を高めるため、地区サロンなどの通いの場へ保健師・理学療法士・管理栄養士・薬剤師など様々な専門職が出向き、健康講話や健康チェック（血圧測定・握力測定など）、健康相談などを行う		
44	低栄養・生活習慣病重症化予防指導	生活習慣病の重症化や低栄養による要介護状態への移行を予防するために、健診結果から主に低栄養の方、高血圧・糖尿病の未治療者及びコントロール不良の方、慢性腎臓病（CKD）の疑いのある方を対象に、保健指導を行う		
45	栄養相談	食生活の評価や改善が必要と思われる方に対し、栄養士・管理栄養士が電話や訪問等により、個々の状態に合わせた支援を行う		
46	おでかけ栄養教室	食や栄養に関する知識の普及や関心の向上、共食の機会の増加を図るため、公民館などの身近な場所に栄養士・管理栄養士が出向き、栄養講話や調理実習を行う		
47	介護予防指導者養成事業 (お達者応援団育成)	介護予防についての知識を学び、地域に伝達できる方を育成するため、地域住民の助け合い、支え合いについて出来ることを一緒に考えていく講座を行う		
●包括的支援事業（地域支援事業）				
48	地域包括支援センター運営事業	高齢者及びその家族の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置し、各種相談・福祉サービスの調整を行う	高齢者福祉課	
49	在宅医療・介護の連携体制推進事業	医療介護連携推進協議会や市民公開講座を開催し、地域の医療と介護の課題を抽出しながら、市民が必要な医療や介護サービスを安心して受けられる地域づくりを目指す		
50	生活支援体制整備事業	高齢者に対し、多様な生活支援サービスが提供される体制を整えるために、各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置するとともに、地域における資源や課題の情報共有・協議を行う場として協議体を設置する		
51	認知症にやさしい地域づくり ネットワーク事業	認知症や高齢者虐待に対する地域住民の理解を深め、地域での見守り・支援体制を構築するために、認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会を開催する		
52	認知症初期集中支援推進事業	認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を専門職が訪問し、対象者を適切な医療・介護サービスにつなぐ等、初期の支援を集中的（概ね6か月間）に行う		
53	認知症地域支援推進員配置事業	認知症の人及びその家族に対して、適切なサービスを提供できるよう支援する専門職員を配置し、医療と介護との連携を図る 認知症専門医を嘱託医として配置し、認知症に関する専門的知識を活かした助言、指導等を行う		

No.	事業名	事業内容及び対象者	担当課等	新規 変更 拡大
54	オレンジカフェ座談会 (認知症高齢者介護者支援事業)	認知症の人(若年性認知症含む)やその介護者及び介護関係者を対象に、介護相談や介護者同士の交流を行う	高齢者福祉課	
55	地域ケア会議推進事業	高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に進めていくために市と地域包括支援センターが連携・協働し、関係者と協議しながら地域包括ケアシステムの実現を目指していく		
●任意事業・その他事業(地域支援事業)				
56	介護給付費等費用適正化事業	介護サービスが適正に提供されているか検証するため、ケアプランの点検及び必要に応じ住宅改修の現地調査を行う	高齢者福祉課	
57	家族介護者支援事業	家族介護者や近隣の援助者等を対象に、介護の負担を軽減するため、介護相談・介護者同士の交流を図る		
58	認知症カフェ(オレンジカフェ)設立事業	認知症状の悪化防止、家族の介護負担の軽減及び地域住民への啓発を目的とした認知症カフェ(オレンジカフェ)を設立しようとする者に対し、設立に要する費用を補助する		
59	認知症はいかい高齢者家族支援サービス事業	はいかいのある高齢者の生命の安全確保と早期発見のため、行方不明になった場合に使用するGPSシステムの初期費用及び月額基本料金の一部を補助する		
60	住宅改修支援事業	介護保険サービスのケアプランの提供を受けていない要介護(支援)認定者が住宅改修を行う際、申請に必要な理由書を作成した居宅介護支援事業所に対して経費を助成する		
61	成年後見制度利用支援事業	認知症、知的障害又は精神障害の状態にあるため、判断能力が不十分で日常生活を営むことに支障がある者であって、かつ、身寄りがない高齢者に対し、市が老人福祉法の規定に基づき、成年後見制度利用に向け、後見開始等の審判請求等の支援を行う		
62	権利擁護相談事業	司法書士による、成年後見制度利用・多重債務・高齢者虐待等、権利擁護に関する相談を行う		
63	認知症サポーター養成事業	地域や職域において、認知症サポーターを養成し、認知症の人やその家族を支援する地域づくりを推進する		
64	高齢者緊急時あんしん情報提供事業	高齢者実態調査の情報を基に、消防署での緊急対応及び災害予防活動に活かすための情報共有事業を行う		
●保健福祉事業				
65	介護用品給付事業	要介護認定者を在宅で介護している非課税世帯の家族に対して、紙オムツなどの介護用品を給付し、介護者の生活の支援を行う	高齢者福祉課	
●口腔歯科保健事業				
66	在宅要介護者等訪問歯科健診	要介護者等の希望により、歯科医師及び歯科衛生士が対象者宅を訪問し歯科健診を実施	健康づくり推進課	
67	在宅要介護者等訪問歯科指導	歯科衛生士による、要介護者等の口腔内の状況把握及び口腔衛生指導の実施		
68	在宅要介護者等歯科相談	歯科医院等への通院が困難な対象者が、円滑に訪問歯科診療を受けられるよう事前に歯科衛生士が訪問し口腔内の状況を把握した後、医療機関との連携を図る(治療は自己負担があります)		
69	口腔機能低下予防事業	75歳から84歳で後期高齢者質問票の咀嚼または嚥下機能に該当し、過去1年間歯科受診のない方へ歯科衛生士による歯科保健指導を実施		
●予防接種事業				
70	インフルエンザ予防接種の実施	65歳以上の高齢者等を対象に、インフルエンザ予防接種を実施する	健康づくり推進課	
71	高齢者肺炎球菌予防接種の実施	接種当日に65歳で23価肺炎球菌ワクチンを初めて受ける方等を対象に、高齢者肺炎球菌予防接種を実施する		
72	新型コロナウイルス予防接種の実施	65歳以上の高齢者等を対象に、新型コロナウイルス予防接種を実施する		
73	帯状疱疹予防接種の実施	65歳以上で当該年度に5歳刻みの年齢を迎える方、100歳以上の方等を対象に、帯状疱疹予防接種を実施する		新規
●その他事業				
74	特別養護老人ホーム運営事業	要介護認定で要介護3以上を受けた常時介護を要する高齢者の入所施設として、公設民営の特別養護老人ホーム(シルバーランドみつい、シルバーランドきしの、結いの家)の運営を行う	高齢者福祉課	
75	あいとびあ白田運営事業	地域の総合福祉施設及びふれあいの拠点として、住民の福祉の増進と意識の高揚を図る施設として運営を行う		
76	望月総合支援センター運営事業	総合福祉施設として、住民の福祉の増進と意識の高揚を図る施設として運営を行う		

V 令和6年度事業の概要

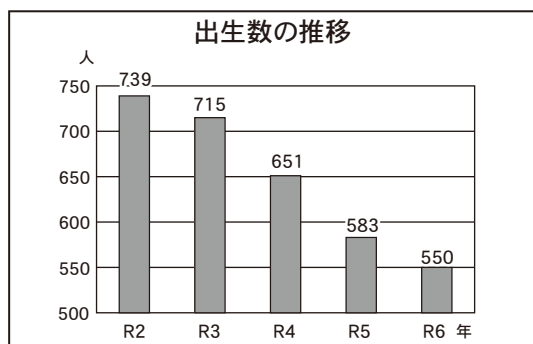
佐久市における保健予防・健康づくり事業のあゆみ

1 母子保健事業

(1) 年次別出生数の推移

年	出生数 (人)
R2	739
R3	715
R4	651
R5	583
R6	550

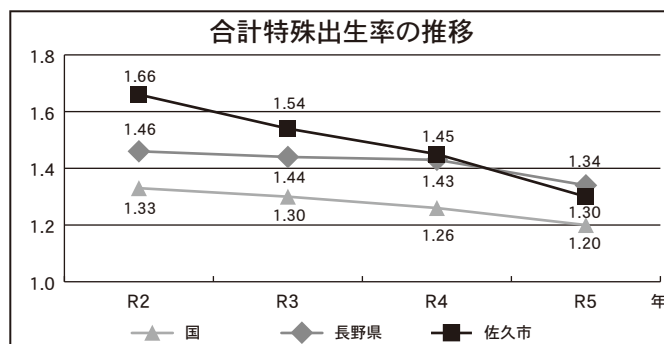
(出典：長野県毎月人口異動調査 各年1月1日現在)



(2) 合計特殊出生率*の推移 (出典：健康づくり推進課資料)

年	国	長野県	佐久市
R2	1.33	1.46	1.66
R3	1.30	1.44	1.54
R4	1.26	1.43	1.45
R5	1.20	1.34	1.30

*合計特殊出生率とは、「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性が一生の間に何人の子供を産むのかを推計したものである。



(3) 母と子のすこやか相談室

- 相談日 本庁：月曜から金曜までの午前8時30分～午後5時
支所：月曜から金曜までの午前8時30分～12時
- 相談担当 保健師・助産師・看護師
- 相談方法 電話相談・来所による個別相談
- 来所者延べ数 4,567人
- 電話相談 1,712件
- 相談内容内訳 (複数相談あり)

妊婦保健指導	580人
出生時指導	523人
発育・発達相談	1,103人
栄養相談	70人
歯科相談	2人
育児不安	10人
健診・予防接種	3,305人
その他育児全般	360人

(4) 妊娠届出状況

1) 妊娠届出者の妊娠週数別内訳 (単位：人)

届出総数	満11週以内	満12～19週	満20～27週	満28週以上	出産後	不詳
573	544	27	1	0	1	0

2) 妊娠届出者の年齢別内訳及び初妊娠者の再掲

届出者年齢	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上
人	8	28	162	218	121	36
率	1.4	4.9	28.3	38.0	21.1	6.3
うち初妊婦	8	19	101	70	39	9

(5) 出産・子育て応援交付金事業

令和5年2月1日より、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じる伴走型相談支援及び経済的支援を一体として実施。

1) 伴走型相談支援

- 妊娠届出時に妊婦と、乳児家庭全戸訪問等で産婦と面談を実施
- 妊娠8か月頃のアンケートを基に、希望者と面談を実施

2) 経済的支援

- 妊娠届出時に、妊婦と面談後、妊婦1人あたり5万円（出産応援給付金）を現金給付
- 乳児家庭全戸訪問等で産婦と面談後、出生児1人当たり5万円（子育て応援給付金）を現金給付

(6) 産前学級「パパママ教室」

1) 目的 近年の核家族化や少子化に伴い、乳児とふれあう経験の少ない両親に育児に対する心構えや親の役割について学ぶ機会を提供し、やがて生まれる我が子への愛情を育む。

2) 対象 妊娠4～8か月頃の妊婦

3) 内容 平日コース（3回コースに分けて実施）

休日コース（2回コースに分けて実施）

- 平日1回目、休日前期：おなかの中の赤ちゃん、妊娠中の栄養、おなかをさわってみよう、フリートーク
- 平日2回目：おっぱいの手入れ・授乳、妊婦体操、腹帯の巻き方、フリートーク
- 平日3回目、休日後期：出産後の育児、抱っこの仕方、栄養・減塩ワンポイント、妊婦体操、おむつの仕方、沐浴について、フリートーク

4) 実施状況

	平日コース	休日コース	計
開催回数（回）	18	12	30
参加者数（人）	190	208	398
内訳：妊婦（人）	151	126	277

(7) 子育てママさんサポート事業

目的 近年、核家族化等乳幼児を取り巻く環境が大きく変化する中で、家庭や地域における養育機能が低下してきている。

本事業は、本来子どもの養育について支援が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に過重な負担がかかる前の段階において、訪問等によ

る支援を実施することにより、当該家族において安定した子どもの養育が可能となることを目的とする。

対象者（実人数） 685名

		実件数	延件数
フォロー方法	継続訪問	124	394
	電話相談	339	1,286
	健診教室フォロー	205	397
	子育てママさん（委託）	5	6
	その他	489	1,342
医療機関等につなげた件数	医療機関	35	38
	児童相談所	14	18
	助産所	3	6
	保健所	1	1
	保育園等	67	79

※重複あり

●対象別の保健指導・訪問指導件数

	妊婦		産婦		乳児		幼児		その他	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
保健指導	10	29	44	235	51	202	431	1,492	136	600
訪問指導	6	6	19	59	27	53	40	135	31	130

(8) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）・産婦訪問指導事業

1) 対象者 新生児（乳児を含む） 全戸

2) 訪問担当者 保健師・助産師

3) 実施状況

新生児・乳幼児訪問件数	527
-------------	-----

(再掲)

医療機関からの紹介 (その内訪問件数)	186
他市町村への依頼	13

紹介内容（重複あり）

項目	数	項目	数	項目	数
低出生体重児	41	多呼吸	1	家庭環境・育児不安	45
多胎	14	胎便吸引症候群	1	心室中隔欠損	1
呼吸障害	17	高ビリルビン血症	1	母 外国人	9
早産	29	若年初産婦	4	母 精神科既往あり	25
胎児仮死	1	除脈	0	妊婦B型肝炎	0
低血糖	5	黄疸	33	その他	96
				合計	323

(9) 産後ケア事業

目的 出産後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する。

1) アウトリーチ型

①対象 出産後生まれた子がおおむね1歳6か月になるまでの母子

②実績 人数 78人

延人数 99人 (1回目 70人、2回目 29人)

申請理由として最も多かったのは「授乳・乳房ケア」で54件、次に多かったのが「身体的な不調や回復の遅れ」で24件だった。

2) ショートステイ型

①対象 出産後生まれた子が1歳になるまでの母子

②実績 実人数 36人

延日数 205日 (一人あたり平均5.7日)

申請理由として多いのは、「身体的回復」であり、続いて「サポート不足」「育児手技の獲得」となっている。

(10) 離乳食教室「はい あーんして」

1) 目的 子育てについてのさまざまな情報が発信される中で、離乳食の進め方、作り方、与え方等に不安を持つ保護者が増えている。講義やすりつぶし体験を通し、安心して離乳食づくりができるよう、支援する。

2) 対象者 生後3～4か月頃の児を持つ家族・希望者

3) 内容 ・離乳食作り、進め方についての講義
・すりつぶし体験 ・手遊び紹介 ・個別相談

4) 実施状況 開催回数…………… 29回

参加者数…………… 345人

(11) 離乳食教室「もぐもぐできるかな」

1) 目的 離乳食の試食を通して形態や食材などの進み具合を確認し、今後の離乳食の進め方について支援する。

2) 対象者 生後8～9か月の児とその家族

3) 内容 ・個別相談、試食 ・手遊び紹介

4) 実施状況 開催回数…………… 30回

参加者数…………… 228人

(12) 乳幼児健診の状況

※対象児数：今年度対象生年月日に該当する児の数

受診児数：今年度受診した児の数（前年度対象だが今年度受診した児を含める）

1) 乳児健診の受診状況

	対象児数	受診児数 (うち市外受診者)	未受診児数	受診率 (%)	異常あり (市外受診者除く)	有所見率 (%) (市外受診者除く)
4か月児	561	557 (0)	6	99.3%	225	40.4%
10か月児	557	545 (1)	9	97.8%	220	40.4%

2) 乳児健診有所見者の状況

○4か月児健診有所見者内訳

(単位：人)

所見内訳	身体的発達異常	精神発達	運動機能障害	視覚	聴覚	その他神経系感覚器の異常	血液疾患	皮膚疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿生殖器系疾患	先天異常	生活習慣上の問題	育児環境	その他	合計
総数	55	0	155	5	8	1	0	58	5	0	0	10	8	0	10	0	315
要観察	35	0	8	1	1	0	0	7	0	0	0	0	1	0	10	0	63
要精検	8	0	142	2	4	0	0	7	0	0	0	0	1	0	0	0	164
要治療	0	0	2	1	0	0	0	7	0	0	0	2	0	0	0	0	12
治療継続	12	0	3	1	3	1	0	37	5	0	0	8	6	0	0	0	76

※重複あり

○10か月児健診有所見者内訳

(単位：人)

所見内訳	身体的発達異常	精神発達	言語発達	熱性けいれん	運動機能障害	視覚	聴覚	その他神経系感覚器の異常	血液疾患	皮膚疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿生殖器系疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動	育児環境	その他	合計
総数	123	0	0	0	193	2	0	1	0	37	4	0	1	34	1	0	0	1	2	399
要観察	99	0	0	0	93	0	0	0	0	2	1	0	0	21	0	0	0	1	0	217
要精検	11	0	0	0	90	2	0	1	0	5	1	0	0	10	0	0	0	0	1	121
要治療	2	0	0	0	3	0	0	0	0	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0	12
治療継続	11	0	0	0	7	0	0	0	0	25	1	0	1	2	1	0	0	0	1	49

※重複あり

3) 1歳6か月児健診受診状況

未受診者へのハガキや電話による受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。

対象児数	受診児数 (うち市外受診者)	未受診児数	受診率 (%)	異常あり (市外受診者除く)	有所見率 (%) (市外受診者除く)
633	614 (1)	8	97.0%	303	49.3%

4) 1歳6か月児健診有所見者状況

○1歳6か月児健診有所見者内訳

(単位：人)

所見内訳	身体的発達異常	精神発達	言語発達	熱性けいれん	運動機能障害	視覚	聴覚	その他神経系センサーの異常	血液疾患	皮膚疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿生殖器系疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動	育児環境	その他	合計
総数	68	239	52	0	3	3	1	1	0	45	2	1	6	33	1	0	66	1	34	556
要観察	45	199	44	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	15	0	0	58	1	29	396
要精検	9	36	7	0	1	2	1	0	0	3	1	0	0	10	0	0	8	0	2	80
要治療	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7
治療継続	14	4	0	0	1	1	0	1	0	34	1	0	6	7	1	0	0	0	3	73

※重複あり

5) 1歳6か月児健診医療機関紹介児状況

(単位：人)

所見内訳	低身長・身長3p以下	体重増加不良・低体重	頭囲大・頭囲拡大	その他発育所見	運動発達遅滞	言語発達遅滞	精神発達遅滞	その他発達遅滞	○脚・X脚	その他整形的所見	皮膚所見	耳鼻咽喉所見	心臓所見	停留精巣・移動精巣	その他泌尿器所見	食物アレルギー	その他	合計
総数	1	0	4	0	0	1	0	1	1	0	4	1	1	10	0	0	3	27
要治療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
要観察	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0	9
異常なし	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
返書なし	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	5	0	0	3	13

6) 3歳児健診受診状況

これまで未受診であった児が今年度の健診に参加し、本来の対象児よりも受診児が多くなったため、受診率が100%を超える結果となった。

対象児数	受診児数 (うち市外受診者)	未受診児数	受診率(%)	異常あり (市外受診者除く)	有所見率(%) (市外受診者除く)
729	741 (1)	8	101.5%	423	57.1%

7) 3歳児健診有所見状況

(単位：人)

所見内訳	身体的発達異常	精神発達	言語発達	熱性けいれん	運動機能障害	視覚	聴覚	その他神経系センサーの異常	血液疾患	皮膚疾患	循環器系疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿生殖器系疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動	育児環境	その他	合計
総数	77	12	394	0	0	76	1	0	0	19	2	0	3	192	1	4	17	7	72	877
要観察	48	6	383	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	166	1	4	16	7	60	692
要精検	13	2	9	0	0	71	0	0	0	1	0	0	0	20	0	0	0	0	1	117
要治療	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
治療継続	16	3	2	0	0	5	1	0	0	13	2	0	3	6	0	0	1	0	10	62

※重複あり

8) 3歳児健診医療機関紹介児状況

(単位：人)

所見内訳	低身長・身長3P以下	体重増加不良	頭囲大・頭囲拡大	その他発育所見	運動発達遅延	言語発達	精神発達遅延	その他発達遅延	○脚・X脚	その他整形的所見	皮膚所見	耳鼻咽喉頭所見	心臓所見	停留嚥丸・移動性嚥丸	その他泌尿器所見	食物アレルギー	視力不良の疑い	屈折異常の疑い	斜視の疑い	その他眼所見	検尿結果所見	その他	合計
総数	8	1	0	0	0	2	0	0	0	2	2	0	0	7	0	0	56	62	11	4	11	4	170
要治療	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	7
要観察	2	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	41	48	7	3	5	2	116
異常なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5	0	9
返書なし	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	14	13	4	0	0	2	38

(13) 妊婦・乳児一般・産婦健康診査・新生児聴覚検査の受診状況（受診票）

月	基本健診 (1回目)	基本健診 (2回目以降)	追加検査 ①	追加検査 ②	追加検査 ③	追加検査 ④	超音波検査	旧年度	合計	月	乳児一般	産婦	新生児聴覚
	(6,360円/件)	(5,760円/件)	(17,370円/件)	(1,830円/件)	(1,550円/件)	(3,700円/件)	(4,780円/件)				(5,990円/件)	(5,000円/件)	(5,000円/件)
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数		件数	件数	件数
4	32	491	34	76	33	41	149	0	856	4	50	97	40
5	49	519	47	78	48	41	198	0	980	5	43	87	37
6	28	443	30	69	41	32	152	0	795	6	41	76	39
7	52	489	50	87	50	52	173	0	953	7	37	68	38
8	34	495	35	80	40	31	150	0	865	8	41	76	51
9	42	429	43	73	40	38	149	0	814	9	48	96	41
10	63	485	63	68	29	49	180	0	937	10	43	74	34
11	39	460	43	76	45	29	157	0	849	11	49	83	43
12	54	458	53	68	37	35	168	0	873	12	45	84	32
1	60	521	57	88	54	35	205	0	1,020	1	39	64	42
2	47	484	46	71	37	41	180	0	906	2	34	75	35
3	58	590	58	92	53	43	209	0	1,103	3	44	62	31
合計	558	5,864	559	926	507	467	2,070	0	10,951	合計	514	942	463

妊婦・乳児一般・産婦健康診査については、長野県医師会、長野県助産師会との委託契約により実施している。

乳児一般健康診査は、出生届出時に交付して「7か月児健康診査」の受診票として使用している。

(14) のびのび広場

- 1) 目的 乳幼児健診にて所見があった児に対し、児の発育・発達を確認し、育児相談や保健指導を行い、必要な親子に対しては専門相談の場や発達支援教室等につなげ、児の発達や母子愛着形成の促進を図る。
- 2) 対象者 乳幼児健診にて所見のあった児と保護者
- 2) 内容 乳幼児健診後の発育・発達の確認、育児相談、保健指導等
- 4) 実施状況 開催回数…………… 30回

参加者数…………… 127人

相談内容は、児の発達や言葉に関するものが多い。継続フォローの場としては、保育園や発達支援教室、いきいき相談、地区担当保健師が多い。

(15) いきいき相談

①心理相談

開催回数…………… 12回

相談件数…………… 32件

(うち初回相談) …………… 31件

②言語相談

開催回数…………… 14回

相談件数…………… 80件

(うち初回相談) …………… 44件

主な相談内容は言葉の相談（言葉の遅れ・発音不明瞭等）、社会性の発達（落ち着きがない、こだわりがある等）、育児の相談などである。

地区の担当保健師が相談に同席し、実施後は、必要に応じ「いきいき相談」の継続や、「元気っ子クラブ」、「療育支援センター」、「病院での発達外来の受診」等の紹介をしている。

(16) 発達支援教室「元気っ子クラブ」

- 1) 目的 幼児健診等で、心理的・社会的発達面から継続的な発達支援が必要な児及び養育姿勢や母子関係に支援が必要な保護者に対して、複数の専門スタッフが継続をして関わることにより、親子の健やかな成長を図ることを目的とする。
- 2) 対象者 おおむね1歳半～就園前の児
- 3) 内容 保健師・栄養士・保育士などが運営にあたり、言語聴覚士、作業療法士等による療育指導を含めた遊びや季節の行事などを実施。毎回テーマに合わせた話や、参加者同士のフリートーク・個別相談も行っている。教室を通し児の発達・家族支援を行う。
- 4) 実施状況 開催回数…………… 22回 ※5月より、月2回実施、台風のため1回中止。
参加延べ組数…………… 188組
参加延べ数…………… 454人

(17) 思春期・赤ちゃんふれあい体験学習

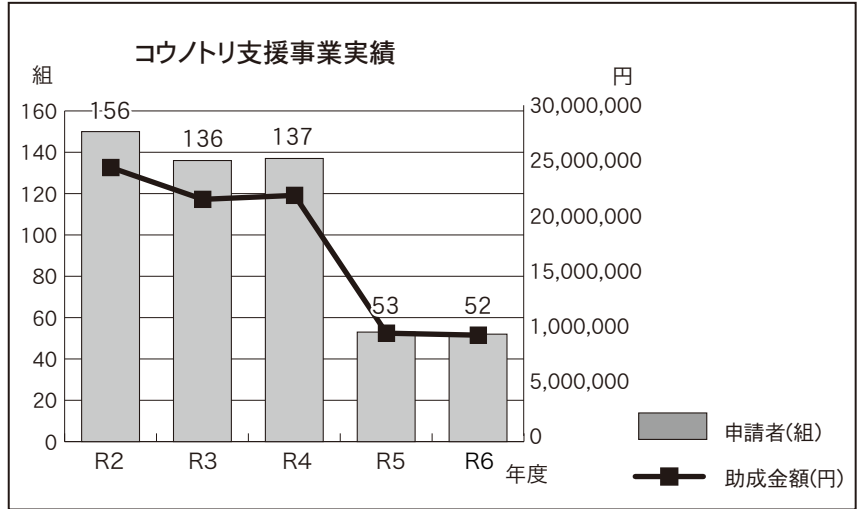
- 1) 目的 少子化が進む中、乳幼児と接する機会が少ない中学生が増えている現状がある。乳児と触れ合うことにより乳児についての理解を深め、さらに乳幼児を育てている親や助産師の話から子育ての喜びや苦勞を知り、自分を取り巻く周囲の思いに関心を持つ機会とする。また、命の大切さやいたわり、思いやりの心を育てることで母性・父性を育む。
- 2) 対象者 東中学校3年生、白田中学校3年生
- 3) 実施回数 2回
- 4) 場所 東中学校、白田中学校
- 5) 内容 新型コロナウイルス感染症の拡大のため、ふれあい体験の代替として、ライフデザイン講座を各中学校で実施。

(18) コウノトリ支援事業

保険診療適用外の不妊・不育治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るために助成金を交付する。

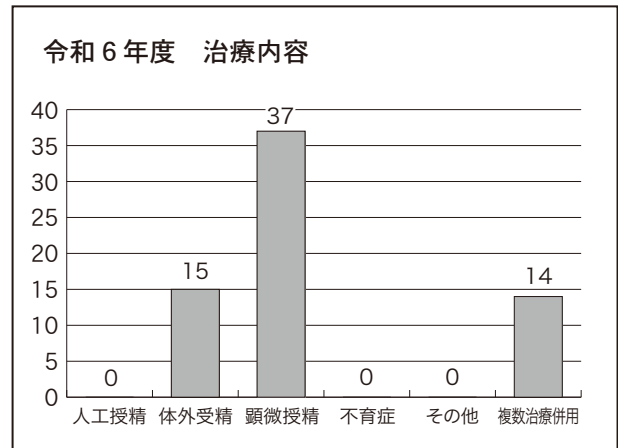
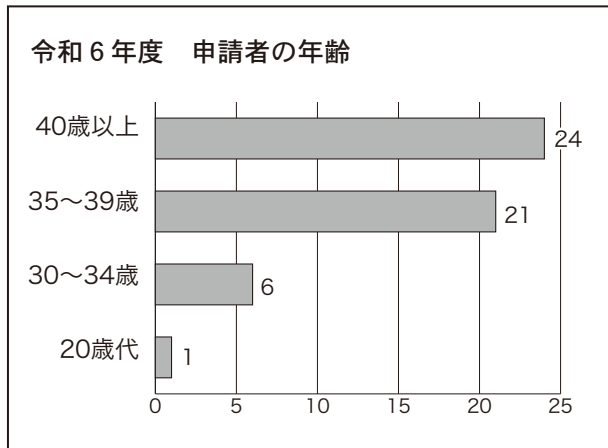
年度	申請者(組)	助成額(円)
R2	150	24,843,996
R3	136	21,956,836
R4	137	22,317,774
R5	53	9,815,419
R6	52	9,635,891

令和4年度から不妊治療が保険診療の適用となったため、申請件数は減少している。



(単位：人)

(単位：人)

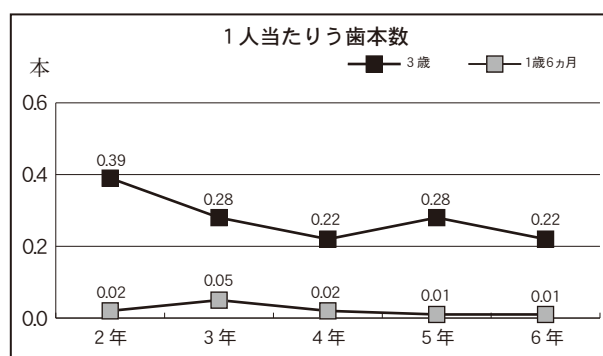
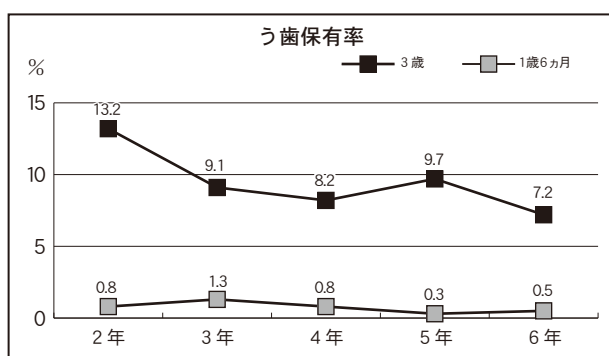


2 口腔歯科保健センター事業

(1) 幼児歯科健診（1歳6か月児歯科健診・3歳児歯科健診）

1歳6か月児のう歯保有率は前年比で増加、3歳児のう歯保有率は前年比で減少。ひきつづき乳児期からの歯科指導を継続させていく必要がある。

	対象児数 (人)	受診児数 (人)	受診率 (%)	歯の本数					一人当たりの う歯本数 (本)	う歯保有者数 (人)	う歯保有率 (%)	清掃不良 (人)	軟組織異常 (人)	咬合異常 (人)
				計 (本)	健康な歯 (本)	う歯								
						小計 (本)	未処置歯 (本)	処置歯 (本)						
1歳6か月児	633	613	96.84	9,186	9,178	8	8	0	0.01	3	0.5	5	32	52
3歳児	729	739	101.37	14,643	14,482	161	145	16	0.22	53	7.2	10	19	92



(2) 2歳児歯っぴー教室

2歳2か月・2歳3か月のお子さんと保護者を対象としたむし歯予防の教室

実施回数	参加組数	参加人数
12回	246組	498人

(3) 妊婦歯科健診

市内実施医療機関での歯科健診・歯みがき指導を実施

受診者
274人

(4) お口の相談日

実施回数	乳幼児	成人	高齢者	合計
12回	3人	1人	1人	5人

(5) 随時相談

実施回数	乳幼児	成人	高齢者	合計
4回	4人	0人	0人	4人

(6) 電話相談

実施回数	合計
26回	26人

(7) 保育園・幼稚園口腔衛生指導

園児・職員対象

実施園数	園児数	染め出し数	職員数
27園	1,546人	447人	241人

(8) 保育園・幼稚園歯科検診結果集計（春の歯科検診結果）

	受診児数 (人)	う歯なし		う歯保有		う歯		一人当たりの う歯本数 (本)	咬合異常有		歯みがき不良	
		(人)	(%)	(人)	(%)	未処置歯 (本)	処置歯 (本)		(人)	(%)	(人)	(%)
計	2,071	1,773	85.6	298	14.4	666	333	0.48	108	5.2	26	1.3

(9) 子育てサロン等う歯予防事業

実施回数	参加組数	参加人数	
		参加者	職員
4回	43組	87人	12人

(10) 小中学校口腔衛生指導

学校別	実施校数	実施回数	指導人数	
			児童・生徒	教職員
小学校	4校	8回	557人	35人
中学校	1校	3回	78人	0人
計	5校	11回	635人	35人

(11) フッ素洗口法によるう歯予防事業

保育園・幼稚園の年長児を対象に、0.05%フッ化ナトリウム水溶液を用いて週5回洗口を実施。

小中学校児童・生徒を対象に、0.2%フッ化ナトリウム水溶液を用いて週1回洗口を実施。

・実施施設数

保育園・幼稚園	小学校	中学校
30園	14校	7校

(12) 歯周病（義歯）検診

1) 検診受診者の状況

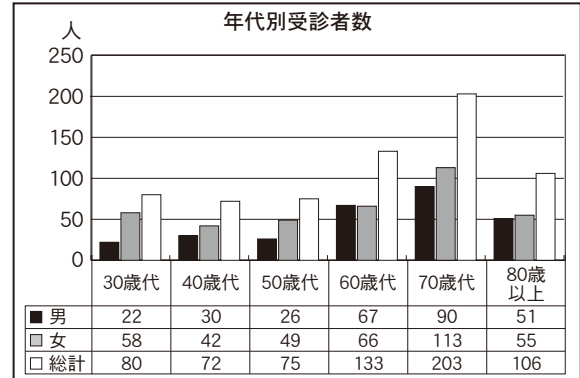
歯周病（義歯）検診受診者数：669人

（地域集団健診とのセット検診：568人・歯周病検診単独：101人）

*参考：地域集団健診受診者数：2,221人

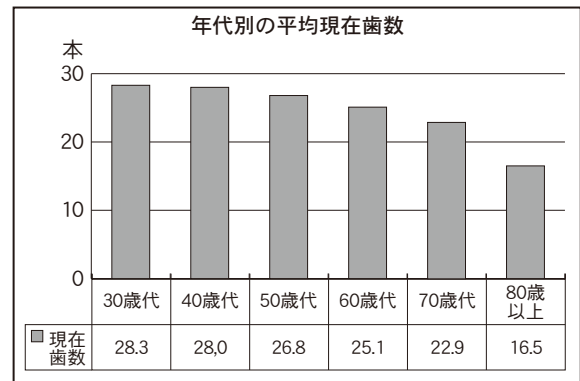
・年代別受診者数（単位：人）

年代	性別	男	女	総計
30歳代		22	58	80
40歳代		30	42	72
50歳代		26	49	75
60歳代		67	66	133
70歳代		90	113	203
80歳以上		51	55	106
総計		286	383	669



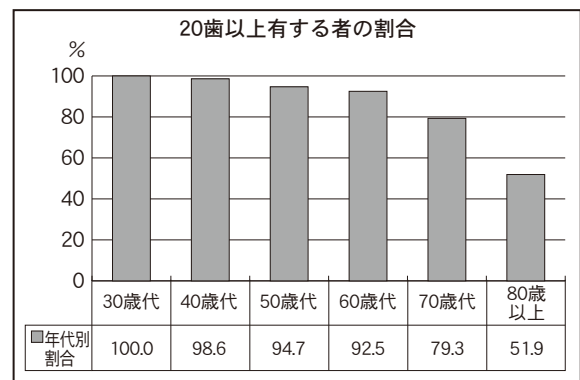
2) 平均現在歯数（単位：本）

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
現在歯数	28.3	28.0	26.8	25.1	22.9	16.5	23.9



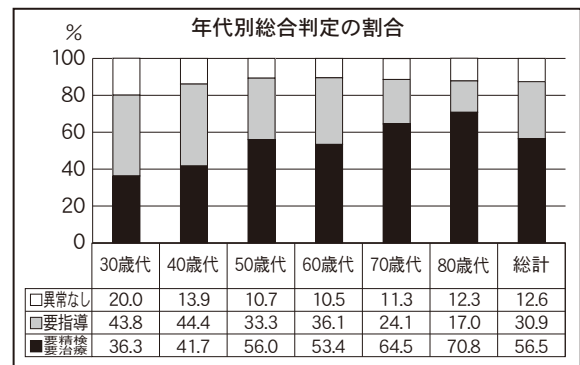
3) 20歯以上有する者の割合（単位：人・%）

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
人数	80	71	71	123	161	55	561
受診者数	80	72	75	133	203	106	669
%	100.0	98.6	94.7	92.5	79.3	51.9	83.9



4) 総合判定（単位：人）

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
異常なし	16	10	8	14	23	13	84
要指導	35	32	25	48	49	18	207
要精密検査	29	30	42	71	131	75	378
計	80	72	75	133	203	106	669



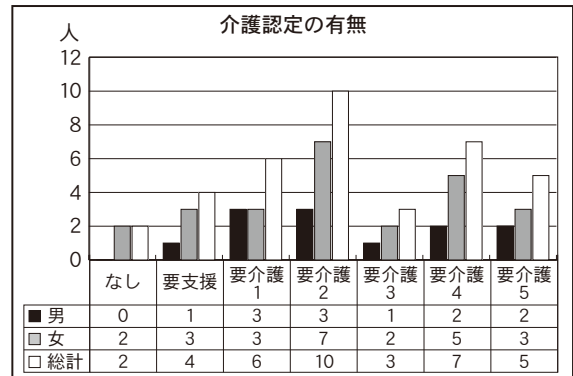
(13) 在宅要介護者等歯科保健推進事業

1) 在宅要介護者等訪問歯科健診

健診日数	実施人数	備考
24日	37人	スタッフ： 歯科医師・歯科衛生士

・受診者の状況（介護認定の有無）（単位：人）

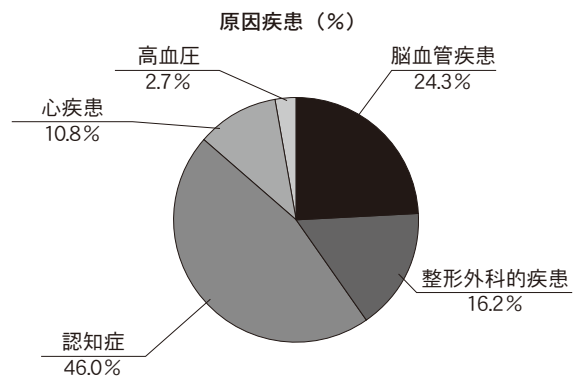
介護度	性別	男	女	総計
なし		0	2	2
要支援		1	3	4
要介護1		3	3	6
要介護2		3	7	10
要介護3		1	2	3
要介護4		2	5	7
要介護5		2	3	5
合計		12	25	37



注：なしは、未申請者である。

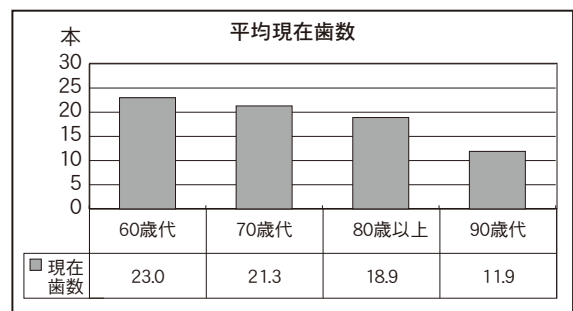
・受診者の状況（要介護状態の主な原因疾患）（単位：人）

疾患	性別	男	女	総計
脳血管疾患		3	6	9
整形外科的疾患		3	3	6
認知症		3	14	17
心疾患		3	1	4
高血圧		0	1	1
合計		12	25	37



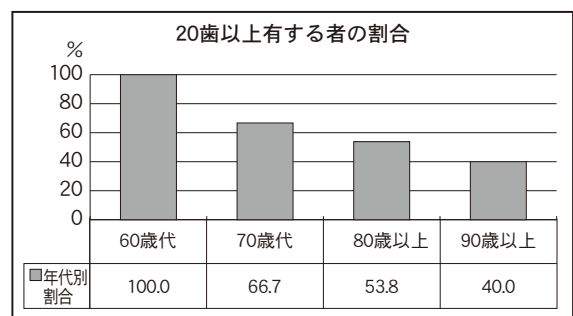
・平均現在歯数（単位：本）

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	全体
平均現在歯数	23.0	21.3	18.9	11.9	15.4



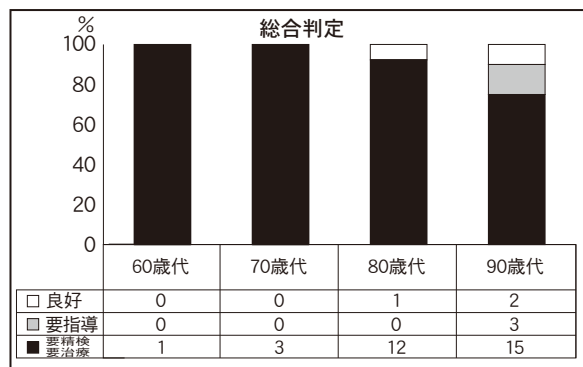
・20歯以上有する者の割合（単位：人・%）

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	全体
人数	1	2	7	8	18
受診人数	1	3	13	20	37
%	100.0	66.7	53.8	40.0	48.6



・総合判定 (単位：人)

判定 \ 年代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	総計
良好	0	0	1	2	3
要指導	0	0	0	3	3
要精検 要治療	1	3	12	15	31
計	1	3	13	20	37



2) 在宅要介護者等訪問歯科指導

訪問実人数	訪問延回数	内 容
100人	127回	歯科衛生士による訪問歯科相談等

(14) 口腔機能向上の普及啓発事業

・講師派遣

実施回数	参加人数
26回	659人

・療育支援センター歯科指導

実施回数	参加人数
5回	36人

・福祉施設歯科指導

施設	実施回数	参加人数
通所施設	7回	155人
入所施設	0回	0人

(15) 口腔機能低下予防事業

対象者数	156人
口腔機能低下予防 実施人数	92人

(16) 専門職員研修会 (後日You Tubeによる動画配信)

実施回数	参加人数	再生回数
1回	33人	77回

3 成人保健事業

(1) 各種健康診査年度別受診状況

(単位：人)

個別健診実施期間		受診券送達日～令和7年2月28日					
地域集団健診実施機関		令和6年6月28日佐久市保健センターほか26日間					
基本項目 (特定健診)	健診形態	性別	年 齢 区 分				合 計
			35～39	40～64	65～74	75～	
			市民	国保加入者		市民	
	個別	男	57	474	996	1,092	2,619
		女	146	574	1,257	1,364	3,341
	地域集団	男	38	187	314	417	956
		女	104	216	453	492	1,265
	合計	男	95	661	1,310	1,509	3,575
		女	250	790	1,710	1,856	4,606
		計	345	1,451	3,020	3,365	8,181
備考	項目：身体測定・血圧測定・血液検査・検尿・心電図・問診・診察						
	年齢区分：令和7年3月31日現在の年齢により区分						
がん 検診等	検診項目		検診形態			合 計	
			個別	集団	単独		
	胃がん検診(内視鏡)		－	－	2,300	2,300	
	胃がん検診(X線)		112	－	104	216	
	肺がん検診(らせんCT)		284	－	292	576	
	肺がん検診(X線)		4,017	2,042	609	6,668	
	大腸がん検診		4,076	1,273	1,095	6,444	
	子宮頸がん検診		357	466	1,309	2,132	
	乳がん検診(マンモグラフィ)		398	509	882	1,789	
前立腺がん検診		1,679	522	440	2,641		
肝炎	B型C型肝炎ウイルス検査		219	67	131	417	
骨	骨粗しょう症検診(超音波法)		－	705	－	705	

※平成25年度より誕生月健診から個別健診へと名称が変更となりました。

(2) 個別健診のまとめ

※平成25年度より誕生日健診から個別健診へと名称が変更となりました。

①年齢区分・男女別受診者数及び指導区分別人員

(単位：人)

年齢区分	受診者数			総合指導区分別人員						
	男	女	計	異常なし	要観察	要指導	要治療	要精検	治療中	
35～39歳	57	146	203	15	16	105	1	55	11	
40～44歳	68	67	135	4	14	60	0	43	12	
45～49歳	72	83	155	4	8	66	0	51	26	
50～54歳	73	81	154	3	5	66	0	52	28	
55～59歳	100	111	211	1	9	76	0	74	51	
60～64歳	161	232	393	2	8	120	0	124	139	
65～69歳	377	484	861	3	25	237	2	220	374	
70～74歳	619	773	1,392	6	32	324	1	318	711	
75歳以上	1,092	1,364	2,456	7	51	580	1	525	1,291	
計	2,619	3,341	5,960	45	168	1,634	5	1,462	2,643	
割合	43.9%	56.1%	100%	0.8%	2.8%	27.4%	0.1%	24.5%	44.3%	
前年度	計	2,569	3,334	5,903	51	172	1,743	10	1,392	2,535
	割合	43.5%	56.5%	100%	0.9%	2.9%	29.5%	0.2%	23.6%	42.9%

②基本項目検査結果による生活習慣病疾患有所見者

(要観察・要指導・要治療・要精検・治療者数)

(単位：人)

年齢区分	高血圧境界領域	高血圧	心電図異常あり	貧血など(疑い含む)	肝臓疾患(疑い含む)	糖尿病(疑い含む)	腎機能障害など(疑い含む)	脂質代謝(疑い含む)	合計
35～39歳	16	13	41	63	56	72	32	106	399
40～44歳	20	12	24	42	49	52	25	75	299
45～49歳	32	24	27	54	73	80	28	95	413
50～54歳	41	20	34	45	66	99	23	104	432
55～59歳	45	53	55	53	105	144	51	156	662
60～64歳	102	87	103	95	186	277	110	301	1,261
65～69歳	245	200	259	196	395	625	245	688	2,853
70歳以上	1,233	1,039	1,487	1,040	1,958	2,953	1,537	2,775	14,022
計	1,734	1,448	2,030	1,588	2,888	4,302	2,051	4,300	20,341
割合	29.1%	24.3%	34.1%	26.6%	48.5%	72.2%	34.4%	72.1%	

※境界領域：上130-139 下85-89

③上記生活習慣病疾患有所見者のうち要精検・要治療者の精密検査結果の状況

(単位：人)

検査項目	要精検・要治療者数	左のうち精検受診者	検査結果		所見の主なもの
			所見なし	所見あり	
血圧	531	333	85	248	経過観察、生活指導
心電図	72	46	5	41	経過観察、要治療
血液一般	319	182	85	97	経過観察、治療中
肝機能	683	463	200	263	経過観察、生活指導
腎機能	222	152	59	93	経過観察、治療中
尿酸	16	8	1	7	要治療、経過観察、生活指導
血糖	218	144	42	102	経過観察、要治療、食事療法
脂質	847	507	155	352	経過観察、要治療、生活指導
合計	2,908	1,835	632	1,203	

※腎機能に尿蛋白・尿潜血含む

※血糖に尿糖を含む

(3) 地域集団健診のまとめ

①年齢区分・男女別受診者数及び指導区分別人員

(単位：人)

年齢区分	受診者数			総合指導区分別人員						
	男	女	計	異常なし	要観察	要指導	要治療	要精検	治療中	
35～39歳	38	104	142	10	87	—	2	18	25	
40～44歳	29	26	55	4	28	—	0	14	9	
45～49歳	22	37	59	5	25	—	1	14	14	
50～54歳	41	38	79	5	30	—	1	22	21	
55～59歳	34	50	84	2	16	—	3	35	28	
60～64歳	61	65	126	4	31	—	2	36	53	
65～69歳	103	156	259	1	54	—	2	86	116	
70～74歳	211	297	508	4	69	—	3	158	274	
75歳以上	417	492	909	8	64	—	13	306	518	
計	956	1,265	2,221	43	404	—	27	689	1,058	
割合	43.0%	57.0%	100.0%	1.9%	18.2%	—	1.2%	31.0%	47.6%	
前年度	計	1,022	1,181	2,203	45	418	—	34	696	1,010
	割合	46.4%	53.6%	100.0%	2.0%	19.0%	—	1.5%	31.6%	45.8%

②基本項目検査結果による生活習慣病疾患有所見者

(要観察・要指導・要治療・要精検・治療者数)

(単位：人)

年齢区分	高血圧 境界領域	高血圧	心電図 異常あり	貧血など (疑い含む)	肝臓疾患 (疑い含む)	糖尿病 (疑い含む)	腎機能障害など (疑い含む)	脂質代謝 (疑い含む)	合計
35～39歳	8	4	54	12	11	7	12	29	137
40～44歳	9	2	15	1	7	2	7	15	58
45～49歳	9	5	25	7	6	8	7	23	90
50～54歳	10	13	32	4	12	14	17	44	146
55～59歳	19	17	34	2	8	14	25	41	160
60～64歳	36	27	61	1	17	26	40	63	271
65～69歳	71	76	104	14	24	80	94	156	619
70歳以上	402	563	709	142	81	568	819	730	4,014
計	564	707	1,034	183	166	719	1,021	1,101	5,495
割合	25.4%	31.8%	46.6%	8.2%	7.5%	32.4%	46.0%	49.6%	

※境界領域：上130-139 下85-89

③上記生活習慣病疾患有所見者のうち要精検・要治療者の精密検査結果の状況

(単位：人)

検査項目	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	検査結果		所見の主なもの
			所見なし	所見あり	
血圧	41	19	2	17	生活指導、経過観察、要治療
心電図	91	71	31	40	経過観察、治療中
血液一般	28	25	5	20	要治療、再検査予定
肝機能	54	35	4	31	生活指導、要治療、再検査予定
腎機能	103	46	14	38	治療中、経過観察、要治療、再検査予定
尿酸	21	9	0	9	生活指導、要治療、再検査予定
血糖	63	44	3	41	生活指導、治療中、要治療、再検査予定
脂質	123	58	10	48	生活指導、要治療、経過観察
合計	524	307	69	244	

※腎機能に尿蛋白・尿潜血含む

※血糖に尿糖を含む

④地域集団健診結果報告会年次推移

目 的 受診者が自身の健康状態について理解し、生活習慣の改善や適切な受診に繋げる機会とする。

実施方法 74歳以下の保健指導が必要な者及び希望者に個別指導を実施

【保健指導が必要な者】

- ・特定保健指導の積極的、動機づけ支援対象者
- ・重症化予防事業対象者
- ・栄養指導対象者（上記以外かつ血液検査データに異常がある者等）

	健診受診者		結果返却方法				来庁及び訪問、郵送等
			結果報告会				
	全数	再掲) 74歳以下	対象者	参加者 (希望者含む)	実施回数	参加率 ※対象者の参加率	全数
R 2 年度	2,603	1,839	536	350	38	60.1%	2,253
R 3 年度	2,465	1,711	606	349	34	52.0%	2,116
R 4 年度	2,256	1,419	524	268	29	48.7%	1,988
R 5 年度	2,203	1,361	525	377	28	67.3%	1,826
R 6 年度	2,221	1,317	644	368	27	61.3%	1,853

(4) 特定健診・特定保健指導実施状況

○目的

糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化危険因子であるメタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を抽出し、要因となる生活習慣を改善するための支援を行う。

○健診種別特定保健指導実施状況 (R5)

健診種別	受診者	支援	対象者	利用者	終了者	終了率
地域集団健診	1,143	積極的	44	30	25	56.8%
		動機付け	111	87	84	75.7%
個別健診	3,192	積極的	80	36	27	33.8%
		動機付け	224	109	107	47.8%
人間ドック	1,178	積極的	9	3	3	33.3%
		動機付け	79	31	29	36.7%
結果書	335	積極的	3	0	0	0.0%
		動機付け	5	0	0	0.0%
市補助	35	積極的	2	0	0	0.0%
		動機付け	7	4	4	57.1%
職場健診	5	積極的	0	0	0	0.0%
		動機付け	2	1	1	50.0%
全体 (R5) (40歳以上)	5,888	積極的	138	69	55	39.9%
		動機付け	428	232	225	52.6%
		合計	566	301	280	49.5%

※確定値は毎年次年度10月末算出

○特定健診受診率・特定保健指導終了率の経年変化

	R1	R2	R3	R4	R5
特定健診受診率 (%)	41.0	40.3	47.3	44.8	44.0
特定保健指導終了率 (%)	63.5	55.4	45.8	45.0	50.8

○保健指導対象者の減少率

項目	R1	R2	R3	R4	R5
①昨年度の特定保健指導の利用者数	431	417	356	353	297
①のうち、今年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数(人)	76	72	68	61	60
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率 (%)	17.6	17.3	19.1	17.3	20.2
特定保健指導の対象者数(小計)(人)	677	648	756	620	567

(国保連作成法定報告)

(5) 糖尿病性腎症重症化予防事業実施状況

○糖尿病性腎症重症化予防事業実施状況

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6
対象者把握人数	252	165	235	116	108	240
保健指導実施人数	213	119	162	95	44	100

(6) がん検診のまとめ

(令和7年5月末時点)

①胃がん検診

胃部（内視鏡）検査

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	62	3	1	0	0	0	1	胃炎：1 要治療：2 経過観察：1 胃癌以外の悪性病変：1 胃潰瘍：1 その他の胃疾患：2
55～59歳	57	2	1	1	0	0	0	
60～64歳	124	2	1	0	1	0	0	
65～69歳	131	7	2	0	0	0	1	
70～74歳	279	12	6	1	1	0	4	
75歳以上	379	17	9	2	5	0	2	
計	1,032	43	20	4	7	0	8	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	135	1	0	0	0	0	0	要治療：5 経過観察：2 ピロリ菌陽性：1 胃炎：2 その他の胃疾患：3
55～59歳	97	2	2	0	0	0	2	
60～64歳	216	2	0	0	0	0	0	
65～69歳	188	1	0	0	0	0	1	
70～74歳	313	7	4	1	0	0	3	
75歳以上	319	11	7	0	0	0	7	
計	1,268	24	13	1	0	0	13	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	197	4	1	0	0	0	1	胃炎：3 要治療：7 経過観察：3 胃癌以外の悪性病変：1 胃潰瘍：1 その他の胃疾患：5 ピロリ菌陽性：1
55～59歳	154	4	3	1	0	0	2	
60～64歳	340	4	1	0	1	0	0	
65～69歳	319	8	2	0	0	0	2	
70～74歳	592	19	10	2	1	0	7	
75歳以上	698	28	16	2	5	0	9	
計	2,300	67	33	5	7	0	21	

(令和7年5月末時点)

①胃がん検診

胃部（X線）検査の計

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	15	1	0	0	0	0	0	軽微変化：1 経過観察：2
45～49歳	16	2	2	0	0	0	2	
50～54歳	5	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	6	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	16	1	1	0	0	0	1	
65～69歳	29	0	0	0	0	0	0	
70～74歳	4	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	6	0	0	0	0	0	0	
計	97	4	3	0	0	0	3	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	44	1	0	0	0	0	0	
45～49歳	26	0	0	0	0	0	0	
50～54歳	4	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	6	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	14	0	0	0	0	0	0	
65～69歳	17	1	0	0	0	0	0	
70～74歳	2	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	6	2	0	0	0	0	0	
計	119	4	0	0	0	0	0	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結 果 別 人 員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	59	2	0	0	0	0	0	軽微変化：1 経過観察：2
45～49歳	42	2	2	0	0	0	2	
50～54歳	9	0	0	0	0	0	0	
55～59歳	12	0	0	0	0	0	0	
60～64歳	30	1	1	0	0	0	1	
65～69歳	46	1	0	0	0	0	0	
70～74歳	6	0	0	0	0	0	0	
75歳以上	12	2	0	0	0	0	0	
計	216	8	3	0	0	0	3	

②肺がん検診

胸部X線検査、肺らせんCT検査の計

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	81	6	4	1	0	0	3
45～49歳	79	3	1	0	0	0	1
50～54歳	109	7	4	2	0	0	2
55～59歳	125	10	7	3	0	0	4
60～64歳	195	10	7	3	0	0	4
65～69歳	414	17	11	5	1	0	5
70～74歳	668	41	29	9	0	0	20
75歳以上	1,195	69	51	16	1	2	32
計	2,866	163	114	39	2	2	71

経過観察：32
再検査予定：8
要治療：4
その他の呼吸器疾患：9
炎症性変化：5
他院（他科）へ紹介：2
陳旧性結核：1
肺気腫：2
炎症性結節：1
肺線維症：1
軽微変化：6

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	130	8	3	1	0	0	2
45～49歳	155	3	2	0	0	0	2
50～54歳	150	14	9	1	0	1	7
55～59歳	166	7	4	2	0	0	2
60～64歳	313	15	8	2	0	0	6
65～69歳	568	34	20	5	1	0	14
70～74歳	824	41	29	5	1	0	23
75歳以上	1,471	83	58	21	1	0	36
計	3,777	205	133	37	3	1	92

経過観察：27
再検査予定：28
要治療：9
その他の呼吸器疾患：5
炎症性変化：3
他院（他科）へ紹介：2
陳旧性結核：1
炎症性結節：1
軽微変化：10
陳旧性炎症変化：3
骨折：1
陳旧性肺炎：1
乳がん：1

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者
40～44歳	211	14	7	2	0	0	5
45～49歳	234	6	3	0	0	0	3
50～54歳	259	21	13	3	0	1	9
55～59歳	291	17	11	5	0	0	6
60～64歳	508	25	15	5	0	0	10
65～69歳	982	51	31	10	2	0	19
70～74歳	1,492	82	58	14	1	0	43
75歳以上	2,666	152	109	37	2	2	68
計	6,643	368	247	76	5	3	163

経過観察：59
再検査予定：36
要治療：13
その他の呼吸器疾患：14
炎症性変化：8
他院（他科）へ紹介：4
陳旧性結核：2
肺気腫：2
炎症性結節：2
肺線維症：1
軽微変化：16
陳旧性炎症変化：3
骨折：1
陳旧性肺炎：1
乳がん：1

結核・肺がん検診実施状況（検診車による胸部X線検査）

結核・肺がん検診受診結果			精密検査結果	
受診者数	要精検者数	精密検査受診者数	結核	肺がん（疑い）
601	24	21	0	2

③大腸がん検診

便潜血検査

(令和7年5月末時点)

【 男 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	71	1	1	0	0	0	1	要治療：31 軽微変化：7 経過観察：30 処置不要：8 精検不要：5 他院(他科)へ紹介：2 大腸ポリープ：9 その他：1 再検査予定：3
45～49歳	76	4	3	2	0	0	1	
50～54歳	103	7	6	2	0	0	4	
55～59歳	107	9	4	0	0	0	4	
60～64歳	179	11	6	0	0	1	5	
65～69歳	406	26	11	4	0	0	7	
70～74歳	661	44	27	7	0	0	20	
75歳以上	1,124	123	73	15	4	0	54	
計	2,727	225	131	30	4	1	96	

【 女 性 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	123	8	5	3	0	0	2	要治療：21 軽微変化：8 経過観察：32 処置不要：15 精検不要：2 大腸ポリープ：9 他院(他科)へ紹介：4
45～49歳	159	5	1	0	0	0	1	
50～54歳	176	6	2	0	0	0	2	
55～59歳	177	7	4	1	0	0	3	
60～64歳	319	14	9	2	0	0	7	
65～69歳	595	24	18	5	0	0	13	
70～74歳	844	53	36	11	2	0	23	
75歳以上	1,324	94	60	20	0	0	40	
計	3,717	211	135	42	2	0	91	

【 合 計 】

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	194	9	6	3	0	0	3	要治療：52 軽微変化：15 経過観察：62 処置不要：23 精検不要：7 他院(他科)へ紹介：6 大腸ポリープ：18 その他：1 再検査予定：3
45～49歳	235	9	4	2	0	0	2	
50～54歳	279	13	8	2	0	0	6	
55～59歳	284	16	8	1	0	0	7	
60～64歳	498	25	15	2	0	1	12	
65～69歳	1,001	50	29	9	0	0	20	
70～74歳	1,505	97	63	18	2	0	43	
75歳以上	2,448	217	133	35	4	0	94	
計	6,444	436	266	72	6	1	187	

頸部細胞診

(令和7年5月末時点)

④子宮頸がん検診

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
20～24歳	52	3	3	1	0	0	2	要治療：12 経過観察：21 他院(他科)へ紹介：1 再検査予定：8 その他の婦人科疾患：5 軽微変化：1 頸管ポリープ：1 治療中：1 処置不要：2
25～29歳	61	3	3	0	0	0	3	
30～34歳	240	12	7	1	0	0	6	
35～39歳	170	10	9	3	0	0	6	
40～44歳	208	9	0	0	0	0	6	
45～49歳	141	12	7	0	0	0	7	
50～54歳	218	10	7	2	0	0	5	
55～59歳	132	9	5	1	0	0	4	
60～64歳	250	9	4	0	0	0	4	
65～69歳	178	5	4	0	0	0	4	
70～74歳	259	9	4	2	0	0	2	
75歳以上	223	5	3	0	0	0	3	
計	2,132	96	56	10	0	0	52	

⑤乳がん検診

マンモグラフィ

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
40～44歳	182	12	9	2	0	0	7	軽微変化：15 経過観察：7 のう胞：8 再検査予定：15 乳腺症：5 肺繊維症：1 要治療：1 良性腫瘍：1
45～49歳	151	10	9	1	1	0	7	
50～54歳	239	21	16	7	0	0	9	
55～59歳	136	6	4	3	0	0	1	
60～64歳	278	9	8	3	0	0	5	
65～69歳	201	13	8	3	1	0	4	
70～74歳	322	20	13	3	1	0	9	
75歳以上	280	17	15	3	1	0	11	
計	1,789	108	82	25	4	0	53	

⑥前立腺がん検診

P S A

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検・ 要治療者数	左のうち 精検受診者	結果別人員				
				所見なし	がんで あった者	がんの疑い のある者	がん以外の疾患だった者	
50～54歳	119	1	0	0	0	0	0	経過観察：63 要治療：2 再検査予定：10 前立腺肥大症：1
55～59歳	158	3	2	0	1	1	0	
60～64歳	226	9	3	0	2	0	1	
65～69歳	439	32	19	3	2	0	14	
70～74歳	642	68	40	3	5	7	25	
75歳以上	1,057	104	53	2	5	9	36	
計	2,641	217	117	8	15	17	76	

(7) B型C型肝炎ウイルス検査のまとめ

(単位：人)

年齢区分	受診者数			結果別人員		
	男	女	計	要精検者数	左のうち精検受診者数	判定結果（陽性）
40～49歳	26	72	98	1	0	1
50～59歳	29	24	53	0	0	0
60～69歳	89	70	159	0	0	0
70歳以上	46	61	107	0	0	0
計	190	227	417	1	0	1
割合	45.6%	54.4%	100.0%	0.2%	0.0%	0.2%

(8) 骨粗しょう症検診のまとめ

(単位：人)

年齢区分	受診者数	要精検者数	左のうち 精検受診者	結果別人員			
				所見なし	骨粗しょう症で あった者	骨粗しょう症 以外	骨量減少で あった者
40歳	70	0	0	0	0	0	0
45歳	42	1	0	0	0	0	0
50歳	126	0	0	0	0	0	0
55歳	77	4	2	0	2	0	0
60歳	147	11	8	1	6	0	1
65歳	96	17	10	2	5	0	3
70歳	147	22	18	3	10	0	5
計	705	55	38	6	23	0	9
割合		7.8%	69.1%	15.8%	60.5%	0.0%	23.7%

(9) 重症化予防講演会

ア 生活習慣病等重症化予防講演会

(ア) 目的 市民の健康意識を高め、健康状態に応じて生活習慣を見直すきっかけづくりを行う。

(イ) 日程等

日にち	会場	参加者（人）
7月31日（水）	佐久市市民創錬センター	121

(ウ) 内容 「肝臓から脂肪を落とす飲み方・食べ方」

(エ) 講師 佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部長（兼）外科部長 尾形 哲 医師

イ 慢性腎臓病重症化予防講演会

(ア) 目的 腎臓を傷める因子と腎臓の関わりについての知識の普及、啓発を行い、新規透析導入を予防する。

(イ) 日程等

日にち	会場	参加者（人）
1月31日（金）	佐久平交流センター	87

(ウ) 内容 「－腎臓はからだの鏡－80歳で腎機能（eGFR）40を維持しよう！
（腎機能の低下・eGFRスロープ）」

(エ) 講師 ほしまち診療所院長 佐久総合病院腎臓内科非常勤医師 萩原 正大 医師

4 健康づくり事業

(1) 栄養改善教室

栄養・食事を含めた生活習慣の改善を目的として栄養士の指導による調理実習や講話を実施している。保健指導員の自主活動や、保健師が保健指導員の協力により行う健康相談に合わせて実施したり、また、地区等の依頼により実施している。

実施回数 95回 参加者数 3,490名

実施内容 令和6年度栄養改善教室

	実施日	団体・地区名	内容	参加者(人)	
1	4月25日	木	浅科・望月地域包括支援センター	交流 調理	30
2	5月13日	月	すぎな作業所ミニ栄養講話	栄養・食生活のポイント	18
3	5月15日	水	デイケア(望月)	フレイル予防	2
4	5月28日	火	うちやま"灯の家"サロン	びんころ食試食	17
5	6月8日	土	親子で足育教室(創健センター)	足育と合わせた食育ミニ講話	39
6	6月18日	火	和み会	びんころ食試食	20
7	6月18日	火	佐久大学公衆衛生看護展開論	佐久市の栄養士業務について	31
8	6月25日	火	さくさく食育応援隊(聖愛保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	110
9	6月25日	火	ふれあいいきいきサロン(権現堂)	びんころ食試食	27
10	6月26日	水	さくさく食育応援隊(子育てサロン/高瀬児童館)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	35
11	6月26日	水	コスモスワークス(本園)	熱中症について	39
12	6月28日	金	ピン・ピン講座(望月総合体育館)	インターバル速歩・健康測定・びんころ食試食	28
13	6月29日	土	親子で足育教室(創健センター)	足育と合わせた食育ミニ講話	29
14	7月3日	水	十二町公民館活動	運動、かるた、試食	25
15	7月16日	火	さくさく食育応援隊(青沼保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	15
16	7月18日	木	保健指導員地区自主活動(滝地区)	高血圧予防の食事について	10
17	7月19日	金	さくさく食育応援隊(あさな保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	70
18	7月21日	日	望月公民館食育教室	おやこDEおやつを作ろう!	12
19	7月22日	月	療育支援センター	栄養講話・個別相談	2
20	7月23日	火	療育支援センター	栄養講話・個別相談	6
21	7月23日	火	牧布施地区サロン	フレイル予防について	5
22	7月23日	火	いきいきサロン(入澤)	調理実習	33
23	7月24日	水	ふれあいいきいきサロン(志賀下宿)	かるた 試食 塩分測定	27
24	7月25日	木	さくさく食育応援隊(岩村田北保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	180
25	7月28日	日	望月公民館食育教室	おやこDEおやつを作ろう!	22
26	8月6日	火	浅科・望月地域包括支援センター	びんころ食調理	17
27	8月7日	水	療育支援センター	集団講話「食事の時間と空間について」	6
28	8月7日	水	さくさく食育応援隊(高瀬保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	70
29	8月23日	金	保健指導員ブロック別研修会(岩村田)	上手にとろろたんぱく質(講話・調理)	23
30	8月23日	金	デイケア(浅科)	バランスの良い食事について	3
31	8月25日	日	親子で足育教室(創健センター)	足育と合わせた食育ミニ講話	12
32	8月28日	水	コスモスワークス(岸野)	夏バテ予防は食事がい	26
33	9月6日	金	保健指導員ブロック別研修会(小田井・平根)	びんころ食をもっと作って食べてみよう!	7
34	9月9日	月	長土呂寿クラブ	びんころ食試食 他	21
35	9月11日	水	療育支援センター	集団講話「食事の時間と空間について」	7
36	9月11日	水	さくさく食育応援隊(大沢保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	30
37	9月14日	土	まるごとつながるフェスタ佐久平	健康測定	70
38	9月15日	日	まるごとつながるフェスタ佐久平	健康測定	75
39	9月21日	土	びんころウォーク	展示	750
40	9月25日	水	療育支援センター	集団講話「食事の時間と空間について」	4
41	9月25日	水	デイケア(佐久)	びんころカルタ	3
42	9月26日	木	中佐都小 豆腐作り	豆腐作り 講習 実習	30
43	10月3日	木	野沢小 いなご調理	いなご調理 講習 実習	29
44	10月3日	木	東信森林管理署	生活習慣病と食生活の振り返り	28
45	10月3日	木	ピン・ピン講座(あいとび白田)	赤ちゃんとできるママの健康体操	18
46	10月5日	土	SAKUメッセ	健康測定	98
47	10月6日	日	SAKUメッセ	健康測定	140
48	10月9日	水	一本柳いきいきサロン	びんころ食試食	19

	実施日	団体・地区名	内容	参加者(人)	
49	10月9日	水	さくさく食育応援隊(住里保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	120
50	10月16日	水	さくさく食育応援隊(平根保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	75
51	10月17日	木	さくさく食育応援隊(子育てサロン/中込児童館)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	28
52	10月20日	日	湯原新田 地区活動	フレイル予防について 試食	18
53	10月23日	水	ピン・ピン講座(総合体育館)	軽スポーツ	13
54	10月24日	木	さくさく食育応援隊(子育てサロン/白田児童館)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	26
55	10月25日	金	ワークサポートこすもす石神	健康的な食生活	7
56	10月26日	土	おやこの食育教室	手作りうどんを作ってみよう	21
57	10月29日	火	平根地区自主活動	高血圧予防の食事について	13
58	10月29日	火	矢島 五月会	塩分測定・味噌汁試飲	30
59	10月29日	火	足育×食育(中佐都小4年生)	足育と合わせた食育ミニ講話	49
60	11月6日	水	JA女性会 望月・浅科支部	シニア世代のための栄養講話	13
61	11月6日	水	足育×食育(岩村田小5年生)	足育と合わせた食育ミニ講話	72
62	11月7日	木	まちづくり講座	びんころ栄養講話	5
63	11月7日	木	さくさく食育応援隊(里曲保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	25
64	11月12日	火	生き生きサロン(香沢公民館)	講話 調理実習	20
65	11月13日	水	平賀・内山ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	36
66	11月16日	土	おやこの食育教室	簡単おやつを作ってみよう	18
67	11月18日	月	野沢ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	31
68	11月19日	火	中込ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	22
69	11月20日	水	白田・切原ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	35
70	11月20日	水	田口・青沼ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	42
71	11月21日	木	岩村田ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	33
72	11月22日	金	本牧・協和ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	23
73	11月22日	金	布施・春日ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	26
74	11月26日	火	下小田切分館お楽しみ会	びんころ食試食	24
75	11月26日	火	前山・大沢ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	20
76	11月26日	火	桜井・岸野ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	21
77	11月27日	水	小田井・平根ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	13
78	11月27日	水	東ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	29
79	11月28日	木	浅科ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	31
80	11月29日	木	中佐都・高瀬ブロック研修会	骨粗しょう症予防・びんころ食試食	20
81	12月5日	木	猿久保いきいきサロン	フレイル予防について	13
82	12月16日	月	岩村田共同作業所	健康的な食生活を送るために	7
83	1月17日	金	療育支援センター	個別相談	1
84	1月23日	木	ピン・ピン講座(総合体育館)	スロージョギング	22
85	1月24日	金	療育支援センター	個別相談	1
86	1月25日	土	キッズキッチン	食育紙芝居、調理補助	16
87	1月28日	火	新田区ふれあいいきいきサロン	かるたと講話・びんころ食試食	10
88	2月17日	月	佐久平・浅間地域包括支援センター	元気な体づくりのための栄養講話・試食	12
89	2月17日	月	野沢小 郷土食調理	鯉料理 調理実習	29
90	2月18日	火	さくさく食育応援隊(田口保育園)	食育キャラバン(朝ごはんについて)	30
91	2月20日	木	駒込いきいきサロン	高齢者の栄養・びんころ食試食	31
92	2月22日	土	キッズキッチン	食育紙芝居、調理補助	16
93	3月11日	火	療育支援センター	個別相談	2
94	3月21日	金	いきいきサロン(平井)	かるたと講話・びんころ食試食	7
95	3月22日	土	キッズキッチン	食育紙芝居、調理補助	16
	(合計)		95会場	3,490	

(2) ぴんころ運動推進事業

健康なまま天寿を全うする意味の「ピン・ピン・コロリ」をキャッチフレーズに生活習慣病を予防し、市民の健康長寿のための事業を展開する。

ぴんころ運動推進会議を設置し関係機関と連携を取りすすめる。

①ピン・ピン講座

健康づくりに関する講話・運動の実技等について学ぶ

	実施日	曜日	会場	参加者数(人)	内容
1	6月28日	金	望月総合体育館	28	講師：NPO法人熟年大学リサーチセンター 健康推進コーディネータ 下平 博和先生 「インターバル速歩」 内容：インターバル速歩、健康測定、ミニ講話、個別相談等
2	10月3日	木	あいとびあ白田	18	講師：理学療法士 梅香 育恵先生 「赤ちゃんと出来るママの健康体操」 内容：体操、血圧測定、ミニ講話、個別相談等
3	10月23日	水	佐久市総合体育館	13	講師：スポーツ推進員 大塚寛美先生、上原 和雄先生、 中野 由香先生 「軽スポーツ体験」 内容：軽スポーツ、ミニ講話、健康測定等
4	1月23日	木	佐久市総合体育館	22	講師：佐久総合病院 柳澤 和也先生 「スロージョギング」 内容：健康測定、個別相談等
	合計		4会場	81	

②運動の推進

健康づくりのための運動（ウォーキング等）の普及

	実施日	曜日	会場	参加者数(人)	内容
1	5月13日 ～6月2日		第1回 保健補導員 ブロック研修会 (全14会場)	372	ポールウォーキング&ストレッチ
2	6月28日	金	ピン・ピン講座 (望月総合体育館)	28	インターバル速歩
3	10月1日	火	保健補導員 地区自主活動 (横山)	11	ウォーキング
4	10月21日	月	保健補導員 地区自主活動 (伊勢)	4	ウォーキング
5	9月21日	土	ぴんころウォーク		ウォーキングマップの展示
	合計		18会場	415	

③食育の推進

食育教室・食育ボランティア活動等

	実施日	曜日	会 場	参加者数(人)	内 容
1	6月18日	火	佐久大学 公衆衛生看護展開論	31	対象：佐久大学4年生 場所：佐久大学 内容：講義「佐久市の栄養士業務について」
2	6月8日 6月29日 8月25日	土 土 日	親子の足育教室	80	対象：年中～小学6年生とその保護者 場所：市民創健センター 内容：計測結果の説明と合わせ栄養講話を実施
3	6月～2月	—	さくさく食育応援隊 活動	(13会場) 814	対象：子育てサロン等を利用する幼児とその保護者 場所：市内児童館、保育園、料理教室 内容：人形劇「朝ごはんを食べよう」等
4	7月21日 7月28日	日	望月公民館食育教室	34	対象：未就学児～小学生 場所：桜が丘ふれあいセンター、御鹿の里ふれあいセンター 内容：親子でチョコバナナ蒸しパンの調理
5	9月26日	木	中佐都小 豆腐作り講習会	30	対象：中佐都小2年生 場所：中佐都小学校 内容：調理講習
6	10月3日	木	野沢小学校 イナゴ調理講習会	29	対象：野沢小学校6年生 場所：野沢小学校 内容：調理講習
7	10月26日 11月16日	土	おやこの食育教室	39	対象：幼稚園・保育園～小学生とその家族 場所：佐久市保健センター 内容：ミニ講話、調理実習（びんころ食等）
8	10月29日 11月6日	火 水	足育×食育	(2会場) 121人	対象：小学生 場所：市内小学校 内容：計測結果の説明と合わせ栄養講話を実施
9	1月25日 2月22日 3月22日	土	キッズキッチン	48	対象：未就学児～小学生 場所：市民創健センター 内容：食育紙芝居、調理補助
10	2月17日	月	野沢小 郷土料理調理	29	対象：野沢小6年生 場所：野沢小学校 内容：鯉のから揚げ調理講習
	合計		29会場	1,255	

④びんころステーション

出前講座、学校や作業所などでの講話、保健指導員地区活動での講話等、専門職が地域へ出向き実施した講座を職種別に集計。

【栄養士実施分】

	実施日	団体・地区名	参加者(人)	内 容
1	4月～3月	いきいきサロン等(20会場)	401	びんころ食試食等
2	5月～12月	作業所等(5会場)	97	栄養・食生活のポイント
3	7月～10月	保健指導員ブロック別研修会・地区自主活動(5会場)	71	栄養講話、びんころ調理実習等
4	9月14日、15日	(土日) まるごとつながるフェスタ佐久平	145	健康測定
5	9月21日	(土) びんころウォーク	750	展示
6	10月5日、6日	(土日) SAKUメッセ	238	健康測定
7	11月中	保健指導員ブロック研修会(14会場)	382	骨粗しょう症予防・びんころ食試食
8	10月～11月	まちづくり講座(2会場)	33	びんころ栄養講話
	計	51会場	2,117	

【保健師実施分】

	実施日	団体・地区名	参加者(人)	内 容
1	6月中	サロン等(2会場)	34	血圧測定、健康講話等
2	7月～11月	保健指導員地区自主活動(8会場)	183	ウォーキング、血圧測定、健康講話等
3	10月3日	(木) まちづくり講座	28	栄養講話・メンタルヘルス講話
	計	11会場	245	

【歯科衛生士実施分】

	実施日	団体・地区名	参加者(人)	内 容
1	5月～12月	保育園・幼稚園(27会場)	1,792	口腔衛生指導
2	5月～1月	作業所等(6会場)	139	口腔衛生指導
3	6月～10月	小中学校(11会場)	670	口腔衛生指導
4	6月～3月	いきいきサロン、高齢者施設等(10会場)	212	歯科講話
5	6月～2月	子育てサロン等(9会場)	92	歯科講話
6	9月～10月	保健指導員地区自主活動(3会場)	83	歯科講話
7	6月27日	(木) お達者応援団育成塾	84	歯科講話
8	9月14日	(土) まるごとつながるフェスタ佐久平	53	咀嚼チェック
9	10月～2月	まちづくり講座(3会場)	81	歯科講話
10	5月～1月	その他(4会場)	51	歯科講話
	計	75会場	3,257	

びんころステーション合計	137会場	5,619	
--------------	-------	-------	--

(3) 森林セラピー事業

森林セラピーをより多くの方に知っていただき、健康増進に役立てていただくことを目的に、森林セラピーツアーを実施しています。

令和6年度森林セラピー体験者数

(単位：人)

	協議会主催ツアー	森の案内人派遣(団体)ツアー	コア施設プログラムツアー	森の案内人企画イベント	計
平尾の森	109	18	0	0	127
春日の森	19	0	0	0	19
その他	0	0	0	0	0
計	128	18	0	0	146

(4) 足育事業

足や靴についての知識を得て、正しい姿勢や歩き方を身につけることでトラブルのない健康的な足や身体を育てることで、足からの健康増進を目的に足育教室を実施しています。

令和6年度 足育事業実施内容及び回数等

対象	内容	実施数/学校数 (参加延人数)
市民向け (出前講座・保健補導員自主活動)	歩行計測	8回(98名)
小学生向け	足裏計測	3校
	姿勢計測	5校
親子向け	姿勢計測	2回(25組・68名)
	足裏計測	1回(5組・12名)

5 地区組織事業

(1) 保健補導員会

保健補導員組織は、昭和24年、厚生省（厚生労働省）が「国保保健施設拡充強化に関する通知」で、保健指導のための住民組織として保健補導員の設置を市町村に呼びかけました。長野県においては、当時、すでに類似の住民組織が組織されている市町村もあったこと、また、昭和46年に設立された長野県国保地域医療推進協議会により、未組織の市町村に設置の促進が図られたことなどから、順次、全県的な広がりを見せ、令和6年度は55市町村（全77市町村中）において組織されています。

旧佐久市・臼田町・望月町・浅科村にもそれぞれ保健補導員会が組織されていました。新佐久市発足にあたり、新市においても、地域の健康づくりの担い手として「自分の健康は自分たちでつくる」という意識の定着を図るため組織していくこととなり、合併とともに平成17年4月1日設立されました。

保健補導員は、約30～50世帯に対して1名の割合で区長により推薦され、市から任期2年間の委嘱を受けて、現在、第11期682名で活動しています。

健康意識の向上のための研修会（年4回）や研究大会の参加のほか、研修会等で学んだことを自分の家庭や地域へと広めるための地区自主活動、健診の受診勧奨、結核・肺がん検診への協力、市の離乳食教室での託児ボランティア、健康づくりのためのアンケート調査の実施など幅広い活動をしています。

(2) 佐久市食生活改善推進協議会

食生活改善推進協議会は、市・保健福祉事務所が実施する養成講座の修了者と、健康づくり・食生活改善に関心のある者によって組織されており、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、まず会員自らが健康づくりの正しい知識と技術を学習し、よい健康生活の実践者を目指します。そのうえで、家庭や地域の人々に食生活改善を中心とした健康づくりの普及定着を推進することを目的としています。

昭和42年長野県食生活改善推進協議会が発足し、各保健福祉事務所単位に支部を置き、管内市町村単位の組織をまとめています。佐久市では平成元年より市に事務局がおかれ、佐久市食生活改善推進協議会として活動を続け、現在は96名の会員で食生活を通じたボランティア活動を続けています。

会員相互の資質向上を図るための研修会や大会への参加の他、各地区での料理講習会、健康づくり佐久市民のつどいや国際交流事業への参加、ふれあいサロンなど様々な場面において活動しています。

6 精神保健事業

(1) 健康相談等

希望のあった作業所等にて、血圧測定・健康相談・栄養講話などを実施

(単位：人)

	人数 (延べ)	〈作業所等〉
4月	12	・佐久の泉共同作業センター
5月	72	・中込共同作業センター
6月	45	・岩村田共同作業センター
7月	16	・すぎな作業所
8月	122	・コスモスワークス (本園・岸野)
9月	8	・臼田共同作業センター
10月	21	・浅科ふれあいホーム
11月	78	・ワークサポートこすもす石神
12月	15	
1月	14	
2月	65	
3月	6	
合計	474	

(2) デイケア、音楽療法

社会復帰に向けての生活訓練・作業訓練を実施

(単位：人)

	回数	人数 (延べ)	〈会場〉
4月	4	14	・佐久市保健センター
5月	4	15	・浅科保健センター
6月	4	12	・望月総合支援センター
7月	4	13	
8月	3	11	
9月	4	12	
10月	4	13	
11月	3	16	
12月	4	15	
1月	4	11	
2月	3	7	
3月	3	11	
合計	44	150	

(3) 自殺対策事業

ア 心の健康づくり講座

(ア) 目的 市民のセルフコントロール力の向上を図り、延いてはうつ病予防につなげる。

(イ) 日程等

日にち	会場	参加者数
7月25日(木)	佐久平交流センター	61人
8月29日(木)		54人

(ウ) 内容 第1回：前向きに考えるのではなく、考えを広げる
～心がラクになる認知行動療法のススメ【考え編】～
第2回：上手くやるのではなく、実験してみる
～心がラクになる認知行動療法のススメ【行動編】～

(エ) 講師 川中島Fメンタルクリニック 院長 福家 知則氏

イ 自殺予防ゲートキーパー養成研修会

(ア) 目的 こころの健康への理解を深め、ゲートキーパーの役割を意識することで「生きやすい社会」につながり、自殺を未然に防ぐ。

(イ) 日程等

	日時	会場	参加者数
初級編	10月28日(月)	佐久平交流センター	72人
中級編	11月25日(月)		64人
フォローアップ編	1月27日(月)	佐久市市民創錬センター	39人

(ウ) 内容 【初級編】研修Ⅰ 「自殺の実態とゲートキーパーについて」
講師 佐久市役所 心といのちの支援相談員 保健師 波間春代氏
研修Ⅱ 「心の健康の理解～うつ病・アルコール問題を中心に～」
講師 独立行政法人 国立病院機構 小諸高原病院 村杉謙次氏
【中級編】研修 「あなたもできる 気づき、傾聴、つなぐ、見守る」
講師 NPO法人ウィズハートさく ワークポート野岸の丘所長 新津薫氏
【フォローアップ編】
研修 「守ろう 大切ないのち」～誰もが自殺予防のゲートキーパーになろう！～
講師 町田清法律事務所 弁護士 町田孔平氏、
NPO法人ウィズハートさく ワークポート野岸の丘所長 新津薫氏 他

(エ) 外部団体向け 佐久市教育委員会いじめ不登校等担当者会教員(27人参加)
臼田地区民生児童委員(29人参加)

ウ 心のほっとライン・佐久(相談専用直通電話)

(ア) 内容 心身の不調及び心身の不調に至る前の各種問題(当事者及び家族)に対し、心といのちの支援相談員により相談支援を行う直通電話。
月～金(祝日除く) 8:30～17:15

(イ) 相談件数 2,010件

エ 心といのちの総合相談会

- (ア) 内 容 健康問題、経済・生活問題、家庭問題など様々な問題を相談できるワンストップ相談会。
(イ) 相談件数 7月8日(月)：12組15件
12月2日(月)：8組14件

オ 中学生向け自殺予防啓発事業

- (ア) 目 的 中学生がSOSを出せる環境をつくるためのライフスキル教育。
(イ) 対象者 佐久市立中学校(7校)1～3年生・佐久長聖中学校1年生 合計2,590人
(ウ) 内 容 中学1～3年生にパンフレットを用い、保健師によるミニ講話を実施
保護者に対しては、保護者向けチラシを配布

カ 自殺対策連絡協議会

- (ア) 目 的 自殺対策推進のために必要な事項について協議し、関係機関相互の連絡調整を行うために設置。参集者は医師会、弁護士会等21団体とオブザーバーにて開催。

	実施日時	会 場	出席者数
第1回	7月29日(月)	佐久市役所8階大会議室	14人
第2回	2月5日(水)	佐久市役所南棟3階会議室	16人

キ 自殺対策推進本部会・幹事会

- (ア) 目 的 自殺対策の総合的な推進及び諸政策の調整等を行う。

	実施日時	会 場	出席者数
本部会	7月18日(木)	特別会議室	15人
幹事会	6月4日(火)	佐久市役所501会議室	18人

ク 庁内自殺対策関係課連絡会議

- (ア) 目 的 知識・情報を共有し、窓口対応職員のスキルアップを図ること及び庁内関係課間の協力体制を構築し、自殺対策の充実を図る。

実施日時	会 場	出席者数
5月30日(木)	佐久市保健センター	19人

ケ 窓口担当者連携会議

- (ア) 目 的 心といのちの総合相談会における庁内関係課の窓口担当者による連携強化・支援方針の共有を行う。

実施日時	会 場	出席者数
7月8日(月)	佐久市保健センター	9人

コ 職員向け自殺対策研修会

- (ア) 目 的 自殺の実態や自殺対策についての理解を深める。
(イ) 日程等 8月9日(金)
(ウ) 内 容 「大切な命 一命の価値をもう一度考える」
(エ) 講 師 佐久大学看護学部・大学院看護学研究科 教授 朴 相俊 氏

カ 啓発活動

- (ア) 内 容 相談窓口カード配布、相談窓口ポスター掲示
9月自殺予防週間・3月自殺対策強化月間にティッシュ配り、市の健診受診者へチラシ配布
相談窓口・メンタルヘルス等について市公式SNSで配信 等

7 予防接種事業

(1) 定期予防接種状況

(単位：回)

種類	接種回数
五種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ）	1,497
四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）	797
二種混合（ジフテリア・破傷風）	827
麻しん・風しん混合	1,288
風しん第5期	62
日本脳炎	3,178
BCG	542
子宮頸がん予防（ヒトパピローマウイルス）	2,489
ヒブ（インフルエンザ菌b型）	664
小児用肺炎球菌	2,170
水痘	1,159
B型肝炎	1,600
ロタウイルス	1,240
高齢者のインフルエンザ	17,277
高齢者用肺炎球菌	435
高齢者の新型コロナウイルス	7,140

(2) 任意予防接種状況

(単位：人)

種類	接種者数
生れてくる赤ちゃんのための風しん予防接種	5
おたふくかぜ	545

(3) 抗体検査実施状況

(単位：人)

種類	接種者数
風しん第5期 抗体検査	255

8 医師当番制対策事業

(1) 在宅当番医制事業受診状況

診療月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
回数	10回	14回	10回	10回	10回	14回	10回	12回	11回	13回	12回	12回	138回	
受診数(人)	346	323	139	194	277	261	195	347	433	722	321	234	3,792	
診療科目	内科系	140	225	81	127	178	154	92	220	302	592	172	160	2,443
	外科系	3	10	5	0	0	0	1	14	54	19	1	2	109
	小児科系	44	16	3	11	21	5	12	29	43	31	31	18	264
	その他	159	72	50	56	78	102	90	84	34	80	117	54	976
	計	346	323	139	194	277	261	195	347	433	722	321	234	3,792

(2) 佐久地域休日小児科急病診療センター受診状況

診療月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
回数	5回	7回	5回	5回	5回	7回	5回	6回	6回	8回	6回	6回	71回	
受診数(人)	131	189	97	146	97	157	105	125	220	338	154	42	1,801	
診療圏	市内	80	115	42	73	44	85	62	65	127	203	86	28	1,010
	小諸市	14	19	23	29	8	33	7	25	23	21	20	1	223
	北佐久	20	25	12	24	15	15	18	21	33	45	27	3	258
	南佐久	8	8	7	8	6	11	9	8	13	18	10	7	113
	東御市	4	4	3	2	1	3	1	3	1	12	1	0	35
	上田市	0	1	3	3	0	1	1	0	3	4	1	2	19
	他県内	0	4	2	3	3	3	3	2	0	8	0	0	28
	県外	5	13	5	4	20	6	4	1	20	27	9	1	115
	計	131	189	97	146	97	157	105	125	220	338	154	42	1,801

9 その他

(1) 保健・医療のつばさ事業

佐久地域の特徴を活かした国際貢献に資すること、また、将来の交流人口の創出を図ることを目的とした、海外視察の受け入れを実施しています。

令和6年度 海外視察研修（保健・医療のつばさ事業）実績

視察国数	視察者数	延人数
3か国	23人	26人

保健予防事業の概要
令和7年度

発行 佐久市（令和7年8月）
〒385-8501佐久市中込3056番地
電話 0267（62）2111

編集 佐久市市民健康部健康づくり推進課
